



星野学園中学校

HOSHINO GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL

星野高等学校

HOSHINO HIGH SCHOOL

中高一貫
共学



SCHOOL GUIDE BOOK
2027

創立者 星野 りち

星野学園の創立者「星野りち」は、東京女子師範学校（現 お茶の水女子大学）に学び、横浜の海岸女学校（現 青山学院）、麻布の東洋英和女学校（現 東洋英和女学院）で教師を務めました。その後、「誰もが公平に学べる場所」を実現するため、生家の敷地に「星野塾」を開きました。星野塾では、小笠原流の礼法に基づき、心を磨き、人間関係から学ぶことを大切にしました。科目の内容は国文、漢文、書道など多岐にわたり、幅広い教養を身につけることを柱としました。また、当時から世界に目を向けることの重要性を説き、英文タイプや洋裁などの実技にとどまらず、語学としての英語習得に力を注ぎました。このように、「礼法を通じて心を磨く」「あらゆる分野の知識をつける」「広い世界から学ぶ」という3つの方針は、開学当初から受け継がれてきた星野の伝統的価値観です。



校 章

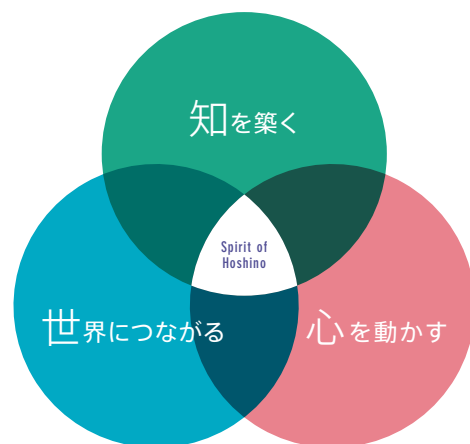
星野の校章は、創立者 星野りちの生家の屋号「碇屋（いかりや）」に由来する「碇(anchor)」と「鏡」でデザインされています。時代の潮流に安易に流されぬ信念の「碇」と、己の在り様を顧み正す「鏡」を心に置いて今を生きてほしい。またanchorが「安心感を与える存在」としての意味を持つように、自分を信じながら自分を見つめ続けることで、いつか誰かを安心させられる存在になって欲しい。そんな願いが込められています。



歴 史

1897年4月(明治30)	星野塾川越に設置認可、設置者兼塾長 星野 りち
1953年5月(昭和28)	学校法人星野学園認可、理事長兼校長 星野 三郎 就任
1964年3月(昭和39)	星野女子高等学校認可
1984年1月(昭和59)	川越東高等学校認可
1986年6月(昭和61)	校長 星野 誠 就任
2000年3月(平成12)	星野学園中学校認可
2003年4月(平成15)	星野女子高等学校は星野高等学校に校名変更
2007年3月(平成19)	星野学園小学校認可
2026年4月(平成26)	中学校長 渡邊 朋子 就任

伝統の教養教育を土台に
3つの柱で
6年間にわたる人格形成



- 1 知を築く**
習熟度別学習指導を中心に、思考の基盤となる知性を培う。
- 2 世界につながる**
国際社会での「私」を自覚し、異文化を理解する姿勢を養う。
- 3 心を動かす**
行事や部活動など多彩な体験により感性を磨き、豊かな情操を育む。

目 次

1	星野りち・校章・目次
2	理事長・校長挨拶
3・4	教育の特色 1・2年／3・4年／5・6年
5・6	知を築く／習熟度別学習指導の特色
7・8	世界につながる／国際人教育の特色
9・10	心を動かす／情操教育の特色
11・12	年間行事
13・16	部活動
17・18	施設・設備
19・20	卒業生(大学生)
21・24	卒業生(社会人)
25・26	ICT・キャリア教育 講演会(医療系含む)など
27	星野学園中学校で実につく 9つの力ーコンピテンシーー
28	中学カリキュラム
29	高校カリキュラム
30	講習・講座
31	合格実績
32	学費・経費
33	アクセス
34	制服紹介



学校法人星野学園 理事長

星野 誠

Makoto Hoshino

飛躍の未来へ、のびやかな翼を

伝統に裏付けられた個性豊かな校風

星野学園のルーツは、1897年(明治30年)に開かれた「星野塾」という私塾にあります。

創立者である星野りちは、「誰もが公平に知識や技能習得の機会を得るとともに、よき人格の育成を目指す教養教育」を理念とし、ここ川越の地から、多くの人材を輩出してきました。一般に教育という言葉は、「知性を高める」という意味でとらえられがちですが、本校では、優れた知性ととも、健やかな身体と豊かな心をバランスよく育むのが真の教育だという考えを、130年の間貫き、実践してきたのです。

そのため、本校には他校に見られない取り組みや環境があります。その代表が「部活動への積極的な参加」。異なる学年の生徒たちが互いに切磋琢磨し合う活動を通して、生徒たちは、社会性や向上心を磨きます。この他にも、一流の芸術に触れる鑑賞会や、異なる文化に触れて国際感覚を養う修学旅行など、自らを成長させる多彩な機会を設けていることが、本校の特徴といえるでしょう。

学びたいから学ぶ、という心を原点に

一方で日本の教育界は、ようやく知識偏重社会のひずみに気づきはじめたようです。近年では「アクティブラーニング」という言葉も定着いたしました。これは、「先生の講義を聞いて知識を詰め込むだけの受け身の授業ではなく、先生の支援のもとに生徒同士が交流する活動を通して、ともに学び合い、ともに刺激を与え合いながら知的に成長し、主体的に考える力を培う」という学習活動を指します。

星野学園では、創立以来、自ら求めて学び、実践のなかで教養を深め、高めた力を他者のために活かすという精神を大切にしてきました。授業や課外活動では本物を体験できる機会をできる限り多く設け、部活動では部員たちがクラスや学年の枠を超えて互いに教え合い高め合うような活動のあり方を奨励してきました。このような人間形成のあり方は、これからの時代が求める教育と重なり合うかも知れません。

創立者の思いを一言で表すなら、「良き教養人たれ」という言葉になるでしょう。学校を取り巻く環境は時代とともに変化しますが、本学園の教育理念はこれからも変わりません。星野には、未来に飛躍する若者の可能性の翼を、たくましく、のびやかに育む風土があります。みなさんとの新たな出会いを、楽しみにお待ちしております。

星野高等学校 校長

松田 友宏

Tomohiro Matsuda



星野学園中学校 校長

渡邊 朋子

Tomoko Watanabe





星野学園の 6年間教育 の特色

生徒が思い描く未来のために、
各学年で何を学ぶべきかをサポート。

6年間通して学ぶことができるということは、つまり、イメージした未来に向かって、それぞれの学年で何を習得すべきか、計画立てて学べるということ。自らやるべきことを設定し、自主的にクリアしていけば、自ずと目指す場所にたどり着けるのです。



1st

学ぶ習慣を身につけます

理数選抜クラス

進学クラス

6年間に及ぶ中高一貫教育のスタートとなる中学1年。最初に「学ぶ楽しさ」を体感することで、家庭での学習も含め、自ら主体的に学ぶ習慣を身につけることができます。

2nd

学習意欲を高めます

理数選抜クラス

進学クラス

自分の興味の方向や適性もだんだんつかめてきたところで、より学習内容の向上を図り、得意科目をつくるのがこの時期です。また、将来どんな仕事に就くのか、職業意識も育てます。

3rd

学ぶ喜びを実感できます

理数選抜クラス

進学クラス

今まで学んできた内容と、自ら感じたこと、考えたことを整理し、3年間の総まとめを行います。オーストラリアへの修学旅行を通じて、異文化を学ぶ意識も高まります。

4th

基礎学力を強化します

理数選抜コース

一貫部コース

中学校3年間の学びをベースに、来るべき大学入試に向けての基礎力強化を図るのが高校1年の目標です。文系か、理系かという重要な選択もこの時期に行います。

5th

基礎学力の充実を図ります

理数選抜コース（理系）

理数選抜コース（文系）

一貫部コース（理系）

一貫部コース（文系）

基礎学力のますますの充実を図ると同時に、複数の模試を通じてどれだけ実践を意識することができるかも大切です。志望校合格に向けた、効果的な学習を進めていきます。

6th

実践力を養います

理数選抜コース（理系）

理数選抜コース（文系）

一貫部コース（理系）

一貫部コース（文系）

5年間の学びを基礎に、実践力の強化で入試に向けた学力の仕上がりになります。入試傾向の分析や直前講習を通じて、第一志望校現役合格を現実のものにしていきます。

理数選抜クラス

基礎的な内容に加え、実践力を身につけるための応用演習を取り入れた授業に力を入れているクラスです。難関大学への進学を目指し、数学は「先取り型」です。難易度の高い問題にも積極的にチャレンジしていきます。

進学クラス

高校の学習内容を深く理解するためにも、中学の基礎固めに力を入れているクラスです。生徒たちの疑問を解決しながら授業を進め、理解を深めていきます。さらに繰り返しの学習を重視し、基礎内容の定着を徹底していきますが、数学は「先取り型」です。

※「理数選抜クラス」も「進学クラス」も、英語は1年次から、数学は2年次から習熟度別に授業が展開されます。

理数選抜コース

東京大学や医学部医学科 など、難関大学合格を目指すコースです。授業数も多く、各教科難度の高い演習問題を多く扱う内容の授業が行われています。2年次から理系、文系いずれかのカリキュラムを選択します。

一貫部コース

基本を大切にしながらも、さらに発展的な内容を取り入れた授業が行われるコース。2年次からは文系、理系のクラスに分割。生徒はクラブ活動とも並立しながら計画的に勉強時間を確保します。

1 | 知を築く

習熟度別学習指導を中心に、思考の基盤となる知性を培う。

習熟度別学習指導の特色

本校では、誰もが楽しく意欲的に学べるよう、習熟度別のクラス編成を実施。中学校では、英語は1年次から、数学は2年次から習熟度別授業を展開するなど、チャレンジしたい生徒が足踏みすることなく、みんなが自分のペースで学べるような学習指導を心がけています。また、日頃から力を入れているのが、講習・補習・個別指導などのフォローアップ学習です。特に学期末には集中的に補習を行い、学力の向上と定着を図ります。6年間を通した体系的な指導で、計画的に生徒の学力を育みます。

目標を実現
させるための
6年間

POINT 1 きめ細やかな学びが得られる「2つのクラス」

個々のレベルや進度に応じて、中学では「理数選抜クラス」「進学クラス」の2つのクラスを編成。習熟度別に学習指導を行っています。難関国立大学や医学部を目指す生徒を育成する理数選抜クラスは、教材や授業プリントも進学クラスと異なり、より広く深い内容の授業を展開していきます。このように理数選抜クラスは理系文系問わず、難関大学に対応する授業が実施されています。次の学年に進級するときは、学業成績をもとにクラス替えが行われ、進学クラスから理数選抜クラスに移ることも可能です。生徒1人1人のレベルに沿ったきめ細やかな学習指導を行っています。

POINT 2 将来に役立つ「進路指導とキャリア教育」

本校では、充実した進路指導や多彩な講習システムなど、自分の手で思い通りの進路を実現するための環境が整っています。また、現役大学生や社会人など、多くの卒業生を招いて体験談や現在の職業について語ってもらい、生徒たちに自分の将来を考えるきっかけを与えるキャリア教育を行っています。卒業生との深いつながりから、本校のキャリア教育は生み出されています。また、大学の医学部医学科の出張講義や予備校の医学部受験講演会、東京大学進路講演会なども実施され、進路実現に役立つ情報を知ることができる場が中高6年間で多数設けられています。

POINT 3 最先端のスキルが身につく「iPad導入授業」

1人1台、iPadを所有。学校生活で活用しながら、タブレット端末の使い方やマナーを学ぶとともに、各教科の授業でデジタル教材などを使い、学習効果を高めています。例えば、WEBテストでは、答えを入力して送信すると、その場で採点が行われ、設問ごとの正答率を見ることができます。英語ではアプリを活用してネイティブの発音を学習しながらリスニング力を強化できたり。他にも1日の学習時間や睡眠時間を記録したり、授業で行う小テストの解答用紙として使ったりしています。生徒達がプレゼンテーションをする機会も多く設けています。



Classi

Webテスト、生活や学習の記録、授業やHRのサポートツールとして、クラウドサービス「Classi」を利用しています。中学では生徒は、「Classi」を通じて小テストに取り組んだり、アンケートに答えたり、様々な学習活動を行います。活動の状況は、「ポートフォリオ（自身の活動状況を体系立ててまとめたデータ）」として蓄積され、各人の学習状況を振り返る一助となります。また、その情報は、生徒の主体性を評価する尺度として、大学受験等に活用されることになります。

3 心を動かす

行事や部活動など多彩な体験により感性を磨き、豊かな情操を育む。

情操教育の特色

中学生という時期は、豊かな感受性や好奇心を育み、将来の目標を見つけて、新しい自分に出会う大切な時期。勉強だけの偏った学校生活では、豊かな人間性は育たないと考えます。本校では、クラブ活動の充実を図り、野外芸術実習、芸術鑑賞会、修学旅行などさまざまな学校行事を通じて情操教育を展開。世界に通用する教養を身につけ、豊かな感性を育て、世界で活躍できるバランス感覚に優れた人材の育成を目指します。

バランスのとれた
人格形成

POINT 1 頑張ることの素晴らしさを学ぶ「部活動」

本校では、40以上のクラブのなかから生徒たちが自分に合った所属先を選び、熱心に活動します。これも、生徒1人1人、学校生活のなかに自分の目標をもち、充実した6年間を送ってほしいから。中学校、高等学校の教育といえば、学業ばかりが目立がちですが、コミュニケーション能力や問題解決能力、集中力など、生きる力をバランスよく備えた人間を形成する教育は、集団のなかではじめて実現できます。本校が、学業と同等に部活動に力を入れているのは、そういう理由からなのです。

POINT 2 クラスみんなの想いを1つにする多彩な行事

クラスの友人たちと発表、競技、実習などに打ち込む行事が豊富にあります。「合唱祭」では、最高のハーモニーを奏でる練習を重ねます。「文化祭」では、展示や発表を通じて、友人同士の興味や関心にふれていきます。「体育祭」では、競技に切磋琢磨し、応援合戦にも力をこめます。「スキー実習」では、クラスの仲間と生活をともにしながら、大自然の中で心身の躍動を体感します。どの行事も、集団の中での自分の役割を探し、チームに貢献するという過程を通じて、自分自身の特質を探し、成長することにつながります。

POINT 3 本物にふれる体験としての「芸術鑑賞会」

情操とは、美しいもの、すぐれたものに接して感動する心であり、社会的価値をもった複雑な感情を意味します。本校では、そのような自分自身の感性に向き合い、磨いていくことを大切にしています。その過程で、生徒たちの大きな刺激になるのが芸術鑑賞会です。星野記念講堂ハーモニーホールに一流の芸術家を招き、世界最高水準の音楽・舞踊・芸能などを鑑賞します。圧倒的な表現力、研ぎ澄まされた美意識、唯一無二の巨大な世界観に出会い、未知の感動を知る経験になります。



星華祭

野外芸術実習

体育祭

星野学園中学校合唱祭

合唱祭

芸術鑑賞会場 星野記念講堂ハーモニーホール

東京オペラシンガーズ

読売東京交響楽団

これまで芸術鑑賞会に出演された方々
人間国宝の狂言師 野村万作氏
世界的ヴァイオリニスト 五嶋龍氏
ジャズ界の重鎮 山洋輔氏
ミュージカル界のバイオニア 島田歌穂氏
アメリカを拠点に活躍するジャズピアニスト 小曾根真氏

小澤征爾氏指揮の歌劇において、
世界水準の合唱を求め、
小澤氏の要請によって組織された 東京オペラシンガーズ

プザンソン国際指揮者コンクール
優勝指揮者
下野竜也氏

能と狂言

東京フィルハーモニー交響楽団

Kバレエカンパニー

親世音楽家当主親世鏡之丞氏を
お招きしての能舞台
狂言は人間国宝、野村万作氏が御出演

ジュネーブ国際音楽コンクール
最高位のピアニスト
仲達郁代氏

英国ロイヤル・バレエ団の元プリンシパル
熊川哲也氏率いる
Kバレエカンパニー



中学校入学式



中学校球技大会



中学1年生野外芸術実習



中学1年生社会科見学(上野 国立科学博物館)



中学校卒業式

School Events
年間行事

すべての経験が将来の糧に

中高一貫の6年間、毎年行われるさまざまな学校行事は、生徒の心身を鍛え、情操を養い、ともに協力し合う意識を高めます。自らが主役となって経験した喜びや感動が1人1人の将来にとって大きな糧となり、後で振り返ったとき、かけがえのない思い出になるでしょう。

Table with 6 columns for months (April to September) and 2 rows for Middle School and High School events.

Table with 6 columns for months (October to March) and 2 rows for Middle School and High School events.

PICK UP/ 体育祭



中学校の体育祭では、1年生から3年生までの各クラスが紅組と白組に分かれ、競います。生徒たちが自分達で工夫をこらした応援合戦は毎年盛り上がります。高校の体育祭はそれぞれの学年がクラス単位で競い合います。特に3年生の仮装は生徒たちの独創性や豊かな表現力が感じられ、観客を楽しませてくれます。

全力で楽しむなか、仲間との絆が生まれる



中学の体育祭は、クラス対抗ではなく紅白分け。他クラス・他学年の仲間と交流を深めながらの全力勝負は、たとえ負けても悔いが残ることはありません。高校の体育祭は、受験を目前にした3年生にとって、最後の大きな学校行事。クラスが協力して作りあげる仮装はどれも圧巻です。全員が優勝目指して一致団結して盛り上がるビッグイベントです。

PICK UP/ 星華祭(文化祭) ▶ 吹奏楽部ウインドオーケストラ



高校 日々の活動では中学生と高校生と一緒に活動することもあり、特に星華祭では顧問の先生が編曲するメドレーをともに盛り上げて演奏します。多様な人材と年齢層のなかで互いに学び合い、音楽を通じて協調性を身につけることができるクラブです。

中学 星華祭では、ハーモニーホールと中庭で演奏します。その際、高校の先輩たちが各演奏場所のセッティングの手伝いをしてくれたり、演奏のときに一緒に盛り上げてくれます。年間のなかでも、高校生との交流が多い行事です。

PICK UP/ スキー実習



中学校では毎年3学期に1年生から3年生までの全学年が苗場スキー場で、2泊3日のスキー実習を行います。レベル別にグループ分けを行い、それぞれにインストラクターがついて指導していただきます。最初は滑った経験がなかった生徒も、3年間で驚くほどに上達します。

友達と楽しんだ幻想的なナイタースキー



全員参加のスキー実習では、インストラクターさんの丁寧な指導により自分でも驚くほど上達できました。仲の良い友達と自由に滑るナイタースキーもあり、ライトアップされたなかを滑るのがとても幻想的で楽しかったです。実習班内では協力し合うことも多く、友情を深めることができました。スキーの楽しさ、自然とのふれあいなど、思い出に残る2泊3日となりました。



高校体育祭



星華祭



高校修学旅行(台湾)



高校卒業式

Club Activities

部活動

文武両道を育む部活動

本校では、生徒たちが部活動に積極的に参加しています。1つの目標に向かって先生やチームメイトとともに努力し、喜びをわかち合う。心と身体の成長のために、クラブ活動は勉強と同じくらい大切です。

運動部

■：高校の実績 ★：中学の実績

部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
ソフトボール	火～土	スポーツマンシップを学びながら、1つでも多く勝利の喜びを味わえるように文武両道をモットーに日々精進しています。 ■インターハイ3位 国民体育大会3位 全国選抜大会ベスト8	〔高校生〕 30名 〔中学生〕 0名
ソフトテニス	〔高校〕 火～土 〔中学〕 月・火・木・金・土	人工芝のテニスコート三面に照明設備をそなえた恵まれた環境の中で、全国大会を目指し、一致団結して毎日練習に励んでいます。 ■インターハイ出場 ★市内大会出場	〔高校生〕 37名 〔中学生〕 14名
硬式テニス	〔高校〕 火～土 〔中学〕 月・火・木・金・土	全員が県大会に出場することを目標に、日々の練習・トレーニングに励んでいます。 ■県大会出場 ★県大会優勝	〔高校生〕 48名 〔中学生〕 34名
バスケットボール(男子)	〔高校〕 月・火・木・金・土 〔中学〕 火・水・土	「守走」をモットーに、粘り強く守り、スピードある攻撃を目標としたバスケットを目指しています。 ■県大会出場 ★市内大会出場	〔高校生〕 29名 〔中学生〕 16名
バスケットボール(女子)	〔高校〕 火・木・土 〔中学〕 火・水・土	基本を大切に、全員バスケを目指して毎日の練習に励んでいます。文武両道をモットーに、心と足のバスケットを貫きます。 ■インターハイ出場 ★市内大会出場	〔高校生〕 19名 〔中学生〕 16名
バレーボール	火～土	『文武両道』を基本精神とし、目標を達成するために毎日の練習を欠かさずに行い、日々技術・精神の研鑽に励んでいます。 ■県大会ベスト16 ビーチバレー-国体ベスト16	〔高校生〕 19名 〔中学生〕 0名
バドミントン	〔高校〕 月・水・木・金・土 〔中学〕 月・火・木・土	男女での関東大会出場を目標に、中学生も一緒になって活動しています。 ■関東大会出場 ★県大会出場	〔高校生〕 43名 〔中学生〕 22名
サッカー	〔高校〕 火・水・木・金・土 〔中学〕 月・火・木・金・土	「真剣にやるからおもしろい」をモットーに、サッカーに真摯に向き合い、1試合1試合の勝負にこだわります。 ■インターハイ地区予選出場 ★埼玉県ユースU-13サッカー選手権大会2026県大会出場	〔高校生〕 63名 〔中学生〕 29名
卓球	〔高校〕 火～土 〔中学〕 月・火・木・金・土	国際大会で使用されているフロアマットに台が16台常設された素晴らしい環境のもと、目標に向かって日々努力しています。 ■インターハイ・国体・全国高校選抜卓球大会出場 ★県大会出場	〔高校生〕 63名 〔中学生〕 34名
陸上	月・火・木・金・土	経験・未経験を問わず、男女がそれぞれに切磋琢磨し、自分の目標に向かって取り組んでいます。 ■インターハイ出場 ★県大会出場	〔高校生〕 75名 〔中学生〕 19名
新体操	月・火・木・金・土	「全員が主役 全員で前進」を合言葉に、初心者から全国制覇を目指す選手まで、自分のレベルに合わせたチームで活動しています。 ★関東大会出場 埼玉県新人スポーツ大会団体優勝	〔高校生〕 31名 〔中学生〕 19名
器械体操	月・火・木・金・土	個人がそれぞれの技の向上に努め、部員みんなが協力し合って、より高いレベルを目指しています。 ■県大会団体7位 ★県大会出場	〔高校生〕 35名 〔中学生〕 9名
弓道	〔高校〕 月・火・木・金・土 〔中学〕 火・水・金・土	技術向上のために練習を重ねるのはもちろん、何事にも動じない「強い精神力」を身につけることを目標に、毎日練習をしています。「平常心」で弓と向き合い、「正射必中」を志します。 ■インターハイ女子団体出場 ★全国中学生弓道大会出場	〔高校生〕 78名 〔中学生〕 30名
剣道	〔高校〕 火～土 〔中学〕 火・水・木・金・土	学業との両立を大切にしながら、勝敗だけにこだわらず、剣道を通じて人として成長できるように稽古を心掛けています。 ■関東大会予選優勝・全国選抜大会予選優勝・インターハイ予選個人優勝・インターハイ個人出場・全国選抜大会ベスト16 ★県大会団体出場・個人ベスト16	〔高校生〕 15名 〔中学生〕 3名



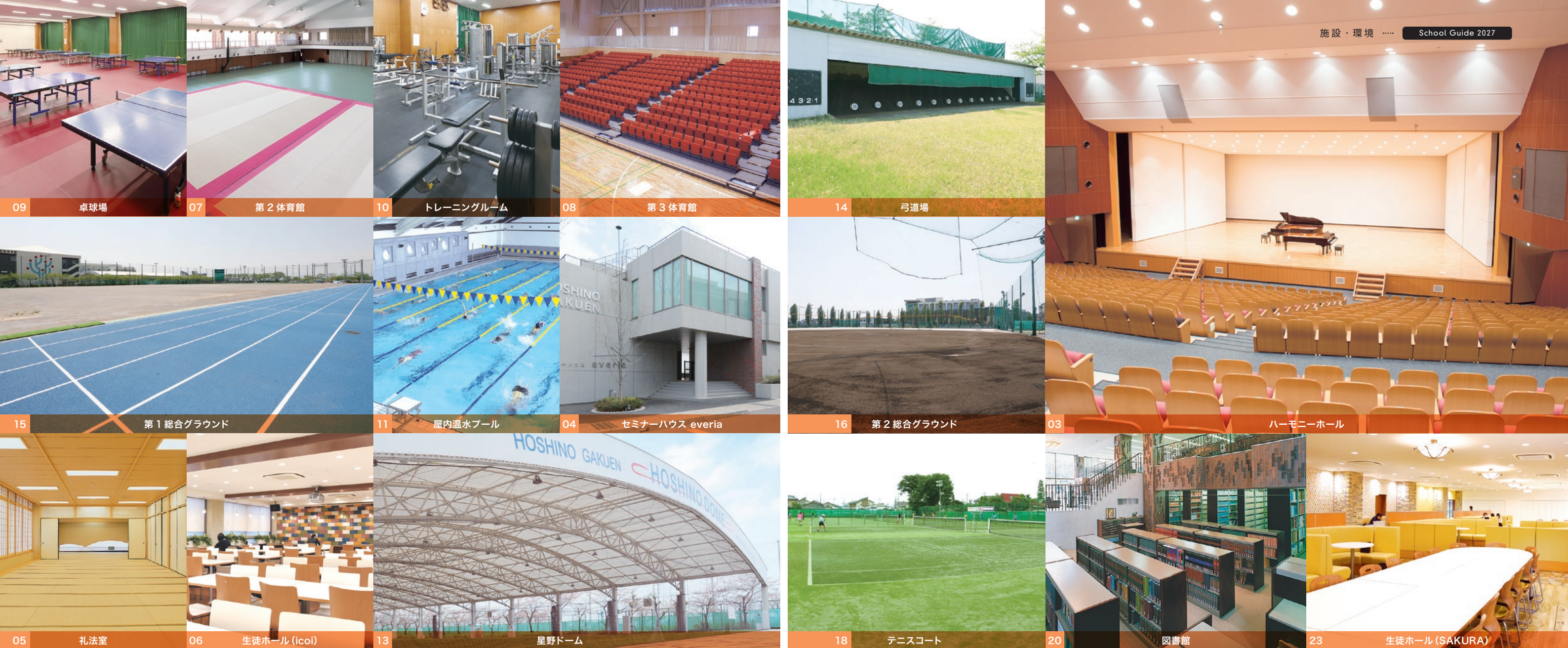
部活動

運動部			
■：高校の実績　★：中学の実績			
部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
水泳	[高校] 月・火・木・金・土	全国・関東大会出場を目標に、また活動を通して、将来の人間づくりを行っています。 ■インターハイ出場11年連続　関東大会入賞29年連続出場 ★県大会出場、入賞(個人・リレー)	[高校生] 45名
	[中学] 月・火・木・金・土		[中学生] 29名
硬式野球	火～土	応援されるチームとなって1つでも多く勝てるよう、日々の学校生活や練習に取り組んでいます。 ■夏季埼玉県大会ベスト8・秋季埼玉県大会ベスト8・選手権大会ベスト8	[高校生] 62名
			※中学生は入部できません。
軟式野球	月・火・水・金・土	個人の技術の向上はもちろん、チームプレーを大切に、全員で勝つ野球を目指して日々頑張っています。 ★新人体育大会川越市ベスト8	[中学生] 13名
			※高校生は入部できません。

文化部			
■：高校の実績　★：中学の実績			
部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
箏曲	[高校] 月・火・水・金・土	日本音楽の伝統的な美しい音色で古典から現代曲まで演奏できるよう、基礎練習から丁寧に学んでいきます。 ■高校邦楽祭　金賞第1位　埼玉県知事賞	[高校生] 33名
	[中学] 月・火・金		[中学生] 6名
吹奏楽部 マーチングバンド	火・水・木・金・土	部員全員がレギュラーの自覚を持ち、全国大会金賞を目指して日々の練習に励んでいます。 ■★マーチングバンド関東大会金賞　■全国高等学校総合文化祭グッドパレード賞	[高校生] 92名
			[中学生] 10名
吹奏楽部 ウインド オーケストラ	[高校] 月～土	定期演奏会、吹奏楽コンクール、オータムコンサート、高文連冬季演奏会を活動の柱とし「聴く人に感動をあたえ、あたたかみのある演奏」をモットーに、楽しく厳しにぎやかに活動しています。 ■全日本高等学校吹奏楽大会in横浜　審査員長賞／首都圏学校交歓演奏会銀賞／西関東吹奏楽コンクール金賞 ★埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会中学校Dの部金賞	[高校生] 157名
	[中学] 火・木・金・土		[中学生] 26名
バトン	月・火・木・金・土	「活動を通して人間として成長する」ことをモットーに元気に活動しています。 ■バトントワリング全国大会銀賞　★バトントワリング全国大会銀賞　全国中学校ダンスドリル選手権大会 MAJORETTE部門2位	[高校生] 24名
			[中学生] 19名
音楽	月・火・木・金・土	「人としての美しさが音楽の美しさを作る」をモットーに今年も「全国大会出場」「定期演奏会」「文化祭」に向けて頑張っています。 ■全日本合唱コンクール全国大会金賞　関東大会金賞	[高校生] 62名
			[中学生] 1名
書道	[高校] 月・火・金	中学書道部は硬筆展・書初め展・JA書道コンクールの他公募展にも出品します。高校は古典の臨書を中心に取り組み全国大会入賞を目指しています。 ■高校生国際書道展団体優秀校　学芸書道全国展会長賞　日本刻字展高校生の部最優秀団体賞 ★埼玉県硬筆展覧会特選賞　埼玉県書き初め展覧会優良賞　JA書初めコンクール佳作賞	[高校生] 39名
	[中学] 月・火・金		[中学生] 6名
茶道	月・火	裏千家茶道の修業を通し、「感謝の気持ち」、「他を思いやり、敬う気持ち」を学んでいます。	[高校生] 45名
			[中学生] 10名
美術	[高校] 月・火・金	世の中の全てのものの良さを受け止め、自分好みのものへとさらにcreateできるようになることを目指し活動しています。 ■埼玉県私学文化祭　埼玉県教育委員会教育長賞・埼玉県芸術文化祭実行委員会会長賞・奨励賞・優秀賞、高校生国際美術展奨励賞、みんなの絵画コンクール入選 ★全日本学生美術展　入選	[高校生] 70名
	[中学] 月・火・金		[中学生] 23名
演劇	月・火・水・木・金	大道具や小道具、照明、音響、衣装、制作のいずれかのスタッフに所属し、各個性をぶつけ合いながら1つの作品を作り上げていきます。 ■春季高校演劇祭参加　秋季高校演劇発表会	[高校生] 34名
			[中学生] 3名
華道	火・金	先生の熱心なご指導を受け、「花の気持ちになって」を合言葉に楽しく稽古しています。又、アメリカンフラワーの製作にも取り組み、個性あるれる作品ができあがっています。	[高校生] 34名
			[中学生] 1名
写真	火(あともう1日を月・水・木・金から選択)	「ナンバーワンではなくオンリーワンな写真」を目指し、中学生&高校生らしい写真を撮ることを自由に楽しんで活動しています！ ★全国高等学校総合文化祭(全国大会)出場　★関東大会奨励賞　★写真甲子園北関東ブロック大会出場　★Nikon Top Eyeフォトコンテスト佳作　★埼玉県高等学校写真連盟写真展　最優秀賞　優秀賞　優良賞　奨励賞　★読売新聞掲載、朝日新聞掲載など	[高校生] 81名
			[中学生] 5名
放送	火・金(その他の曜日は発声練習のみ)	日々の発声練習を基本として、毎日のお昼の校内放送、体育祭の司会や実況中継など充実した活動を行っています。 ■NHK杯全国高校放送コンテスト出場　■関東地区高校放送コンクール優良賞 ★NHK杯中学校放送コンテスト埼玉県大会出場	[高校生] 12名
			[中学生] 7名

■：高校の実績　★：中学の実績			
部活動名	活動日	活動状況／近年の主な実績	部員数
ESS	火・木	スピーチコンテストや英語ディバートなどの参加に向けて、英語ネイティブの教員の指導を受けながら活動します。 ■大東文化大学学長杯英語スピーチコンテスト 高校生の部(全国)最優秀賞 埼玉県知事賞	[高校生] 20名
			[中学生] 3名
文芸	火・金	部員オリジナルの作品を部誌、校内誌にまとめて発表するほか、積極的にコンクールや大会にも出品して、作品の質の向上に努めています。 ★全国児童俳句大会玖珠町教育長賞・入選　★不器男忌俳句大会入選	[高校生] 13名
			[中学生] 6名
百人一首	月・火・木・土	団体戦で戦う高校選手権を目標に、試合中心の実践的な練習をしています。 ■全国高等学校総合文化祭 競技の部 3位 読手コンクールの部　優秀読手 全国高校小倉百人一首選手権大会 ベスト8 ★埼玉県百人一首大会 埼玉ばるこ大会 出場	[高校生] 72名
			[中学生] 4名
新聞	火・木	ジャーナリストを夢みる社会派の部員たちが発行する「星高新聞」。取材を通して、いろいろな方にお会いし、いろいろなお話を直接伺えることが、私たち新聞部員のパワーの秘密です。 ■全国高校新聞年間紙面審査賞優良賞	[高校生] 13名
			[中学生] 0名
社会福祉	火・木	募金活動や近くの川で清掃活動、さらにインターアクトクラブという活動もしており、他校と交流をしています。	[高校生] 15名
			[中学生] 0名
国際文化	火・金	世界各国の文化や伝統を多様な活動を通じて学び、理解を深めます。フランスの中学生と文通による交流や、川越の街で海外の方にボランティアガイドを行うなどしています。 ■青少年地域活動顕彰(やまぶき褒賞)受賞　フランスのサンラザール学院の学生たちと文通とSkypeでの異文化交流	[高校生] 38名
			[中学生] 0名
手芸	月・火	星華祭に向けて作品作りをすることが主な活動で、グループに分かれた共同制作と、テーマに沿った個人製作の2本立てで活動しています。	[高校生] 25名
			[中学生] 0名
天文	火・金	合宿などを通して、流星の眼視観測などに取り組んでおります。 文化祭ではプラネタリウムや、他にもいろいろと新しい試みをしています。 ■日本天文学会ジュニアセッション参加	[高校生] 50名
			[中学生] 0名
科学	火・木・金	自分で調べ、準備や実験をして得られた成果を発表することを活動方針としています。活動班をつくり、理科の授業の内容や、実験テキストを参考に、課題に挑戦しています。	[高校生] 16名
			[中学生] 2名
文書処理	火・金	様々な場面で必要とされるパソコンスキルを身につけます。文書作成ソフトのワード、表計算ソフトのエクセル、プレゼンソフトのパワーポイントを中心に基礎から実践までの多くを学びます。	[高校生] 12名
			[中学生] 0名
情報処理	火・金	1年生は主に基礎を学び、2年生では情報処理の検定試験に合格できるよう学習します。3年生は主に星華祭の企画運営が中心になります。	[高校生] 40名
			[中学生] 0名
調理	火・金	高校では星華祭で販売するパウンドケーキの練習・試作を主に行っています。中学ではお菓子を中心に楽しく調理を行い、基礎的な調理技術を高めています。	[高校生] 51名
			[中学生] 31名
囲碁	火・金	週2日対局し、対局後は、顧問からアドバイスを受け、基本的な定石、布石、詰め碁に取り組みます。男女ともに団体戦に出場し、関東大会・全国大会を目指しています。 ■全国高等学校総合文化祭団体戦準優勝	[高校生] 24名
			[中学生] 19名
プログラミング	火・金	レゴロボットEV-3を使ったプログラミングや、iPadのKeynoteを利用した発表などを行っています。	[中学生] 6名
			※高校生は入部できません。
鉄道研究	火・金	「みる、撮る、乗る、聞く、学ぶ」をモットーに鉄道に関する個人研究を行うとともに、ジオラマ作成を行っています。コンテストの参加を目標に日々励んでいます。 ■★全国高等学校鉄道模型コンテストモジュール部門ベストクリエイティブ賞	[高校生] 12名
			[中学生] 8名
英数研究	火・木	令和5年度創設のクラブで、自分の目標に向かって自学自習することを基本とします。クラブ顧問は5教科の先生が担当しているので、気軽に質問することができます。また、模擬試験対策や英検講座などの各種講習を受講することができます。	[高校生] 88名
			※中学生は入部できません。
ダンス部	火・水・木	令和7年度に新設されたばかりのダンス部は、部員たちが試行錯誤しながら自主的・主体的に運営しています。音楽に合わせて体を動かす楽しさを味わいつつ、文化祭での発表を目指しての活動が始まりました。どんなふうに進展していくのか、これからが楽しみな部活動です。	[高校生] 52名
			[中学生] 0名

※ 大会や練習試合などの都合で、日曜日や、活動日以外の平日に活動することもあります。



Campus Facilities & Amenities

施設・環境

安心・安全も備えた最新鋭の設備

最新鋭の設備を取り入れた、理想の教育環境を誇る本校。2つの大きなグラウンドと全天候型のグラウンド（星野ドーム）を完備し、耐震構造の校舎に加え、自家発電設備、備蓄倉庫も備えるなど万が一の安心・安全も確保しています。隣接する高等学校（共学部）の設備もそのまま利用でき、高校生との交流も盛んです。

安心、安全のために



自家発電設備
大型発電機により、停電時でも電力が確保され、生徒たちの安全が守られています。



備蓄倉庫
全校生徒分の飲料水と非常食と簡易寝袋が保管されています。

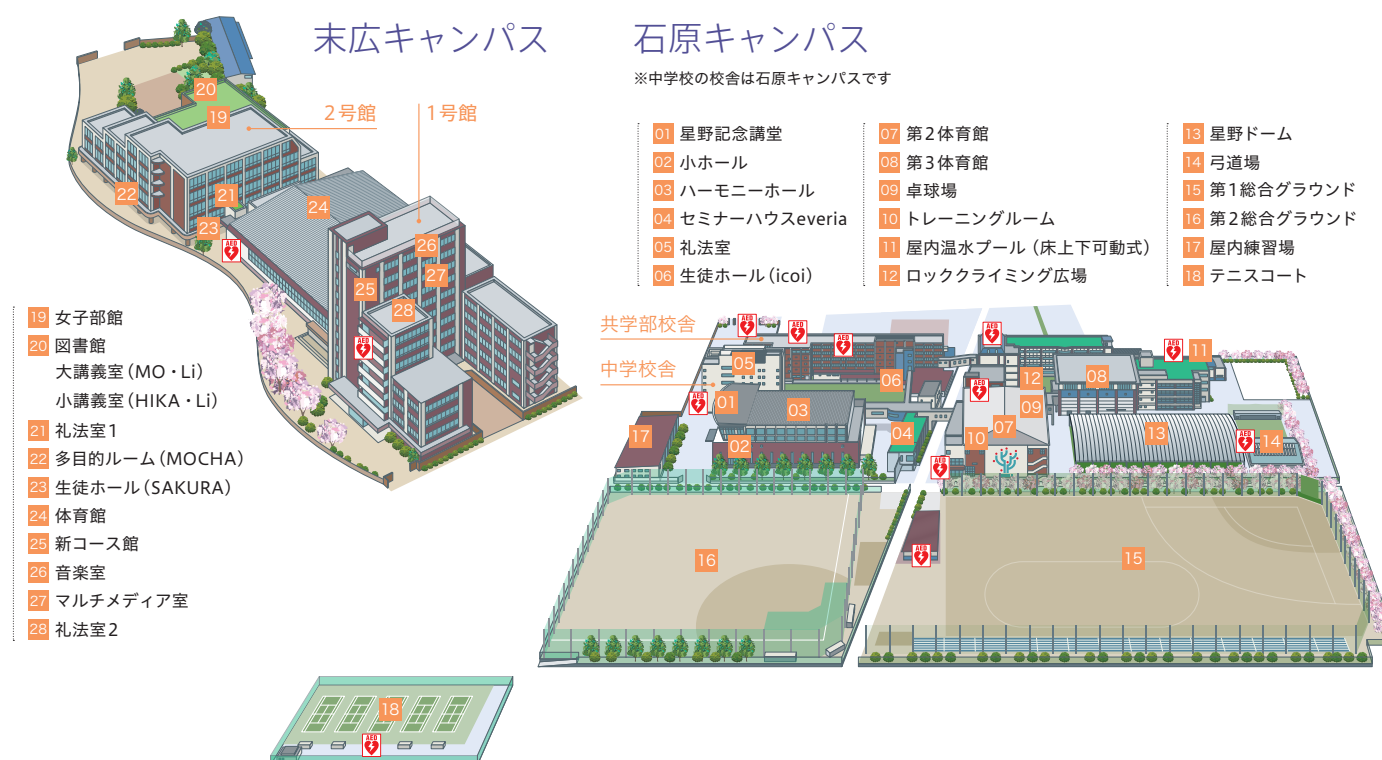


AED（計13台 設置）
迅速な救命処置のため、校内の各所に自動体外式除動器を設置しています。

末広キャンパス

石原キャンパス

※中学校の校舎は石原キャンパスです



- | | | |
|-------------------|--------------------|--------------|
| 01 星野記念講堂 | 07 第2体育館 | 13 星野ドーム |
| 02 小ホール | 08 第3体育館 | 14 弓道場 |
| 03 ハーモニーホール | 09 卓球場 | 15 第1総合グラウンド |
| 04 セミナーハウス everia | 10 トレーニングルーム | 16 第2総合グラウンド |
| 05 礼法室 | 11 屋内温水プール（床上下可動式） | 17 屋内練習場 |
| 06 生徒ホール (icoi) | 12 ロッククライミング広場 | 18 テニスコート |



MESSAGE
≫ 大学生

大学合格者が語る 星野学園

目指す未来への第一歩ともいうべき大学受験の難関をクリアし、大学での研究に打ち込んでいる6名の先輩たち。中高一貫の6年間を振り返り、この学校だからこそ学べたこと、心に残っている出来事など、星野での日々について語ってもらいました。

部活動も勉強も全力でできる環境



東京大学 理科Ⅱ類
中島 優稀さん
(中学：サッカー部／高校：サッカー部)

私は、サッカー部に所属していました。毎日の練習で忙しい日々でしたが、部活動も勉強も全力でできたのは星野だからだと思っています。周りにも受験勉強しながら高3の秋まで部活に打ち込んでいた友人がいて、お互いに励まし合っていました。教室には、みんなで支え合ったり、応援し合ったりできる雰囲気がありました。星野では、「人としてどうあるべきか」というような大切なことを教えてもらったと思っています。礼儀作法や挨拶はもちろんですが、何事も真面

目に取り組む姿勢とか、生きるうえでの根幹のようなものが身についたと思います。東大については、1、2年次に文系理系を問わず幅広い分野を学べることに魅力を感じました。全国から集まる優秀な学生の中で学ぶことはきっと自分を成長させてくれると思います。大学では数学をさらに学びたいと考えています。星野学園で学ぶ中で、数学の魅力にとりつかれました。先生方の授業のおかげで、数学の教師を志すようにもなりました。

「自分ならできる」という精神的な強さを身につけました

星野学園中学校では多くの行事を通し、仲間と協力する姿勢を身につけることができました。主に合唱祭や文化祭では全員で一つのものをつくり上げるという目標に向かって各々がすべきことを考え、行動しました。高校に入学してから入部した吹奏楽部マーチングバンドの活動では、中学校で身につけたこの姿勢が大きく役立ったと実感しています。慣れないことばかりでしたが懸命に自分のすべきことをコツコツ行い、仲間たちと最高のショーをつくりあげることができました。また、ネイティブの先生の授業では先生と気軽

に話せたことで座学では身につけることができないコミュニケーション能力を鍛えることができました。さらに星野学園では英検受験を推奨しており、中学3年間の努力が目に見えて感じられるのがとても良かったです。このことが大学受験にも有利に働いたと考えています。大学では、小学生のころから憧れであった新生児科医となるため、医学について深く学びたいと考えています。星野学園における日常生活を通して身につけた「自分ならできる」という精神的な強さをともに、自分の将来の夢をつかむよう励んでいきます。



高知大学医学部医学科
宮沢 成美さん
(中学：調理部／高校：吹奏楽部マーチングバンド)



筑波大学 人間学群心理学類
窪川 理央菜さん
(中学：卓球部／高校：情報処理部)

長年共に過ごしてきたクラスの仲間が心の支えとなった

受験期には、長年共に過ごしてきたクラスの仲間が自分の中で心の支えとなってくれました。話し合いをする授業が多く、他者に教えることで自分の「分かっているつもり」の部分も「理解」に深めることができたり、他者に聞くことで新たな知識を得る

ことができたりしました。高校3年生のときにはクラスでブリティッシュヒルズの語学研修に参加し、一層仲間との絆を深めることができたとともに、英語力の向上につながったと思います。

数学の先取りが大学合格に大きく役立った

星野学園中学校だからこそできた数学の先取り学習は、学習面において大きな効果を得られました。数学が不得意であった自分が大学に合格できたのも、他の高校生より1年余裕があったからこそだと強く感じています。また、中学の理科の授業で工

学や医学への興味がより強くなりました。高校では陸上部に所属していました。力を伸ばすためにどういうふうに練習すればよいか、色々と試行錯誤しました。そのおかげで、上手く工夫して探求する面白さを知ることができたと思います。



千葉大学 総合工学科医工学コース
田宮 聡さん
(中学：軟式野球部／高校：陸上部)

受験の際にアピールできる探究活動に力を入れている

中学のときからハーモニーホールで芸術鑑賞会に参加することができ、貴重な経験ができました。また、スキー実習や野外芸術実習など、友人と過ごす行事が多くあり、協調性を育むことができます。高校は探究活動に力を入れており、受験の際にア

ピールする行事が多く盛り込まれている点が大変良かったです。先生方に質問しやすい環境が整っているのもありがたいです。卒業した先輩方の受験体験談を聞く機会が設けられており、受験生として意識を高めていくことができました。



日本大学 医学部医学科
小島 颯空さん
(中学：硬式テニス部／高校：英数研究部)

高校受験にとらわれ過ぎず、自分のやりたい部活を選択できた

私は中学のときから百人一首部に所属し、日々の練習や大会など懸命に活動し、部活で体を動かしたり、仲間と汗を流したりして頑張ったことで、心身ともにリフレッシュしてより一層勉強にも力が入りました。中高一貫ということもあり、高校受験にとらわれ過ぎずに自分のやりたい部活を選

択できたことは大きかったです。中学時代は、勉強面では英検の面接の練習をしていただいたり、悩みがあった際に担任の先生がサポートしてくださったりしました。また星華祭は中高共に横のつながりだけでなく縦のつながりも深まり、規模も大きくてよい思い出です。



早稲田大学 文化構想学部文化構想学科
小黒 文萱さん
(中学：百人一首部／高校：百人一首部)

MESSAGE
≫ 卒業生卒業生の今
星野学園OBインタビュー医師
淵野 あゆ美さん

PROFILE
星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、佐賀大学医学部医学科へ入学。在学中は水泳部に所属。医師国家試験合格後の2021年、福岡県久留米市の久留米大学病院に初期研修医として入職。医師としてのキャリアをスタートした。

星野で培った集中力で医師になる夢をかなえました

医師国家試験に向けた勉強を日々こなすのは容易ではありませんでした。限られた時間で膨大な知識をインプットする必要があるだけでなく、アウトプットのための思考力も問われます。でもその壁は、星野での経験があったから乗り越えられたのです。高校で硬式テニス部に所属していた私は、練習がハードだった分、勉強の集中力を高められたと思っています。テニスコートは中学と共用ですが、中学の練習が終わるまでの1時間ほどの空き時間を利用して自習に励んだものです。メリハリのある生活習慣が身に付いたのは部活があってこそ。しかも、習い事のピアノまで続けていました。両親からは「医学部を目指すなら勉強一本にしたら？」と言われましたが、勉強・部活・ピアノはどれも私

にとって大切なもの。簡単に諦めたくなかったのです。そんな望みを、星野は全力でバックアップしてくれました。英作文や小論文の添削、ほかにも模擬面接の練習まで、複数の先生からフィードバックを受けられる万全のサポート。本当に感謝しています。将来志望している診療科は、総合診療科や精神科です。患者さんの声をしっかり受け止め、その方にマッチした医療をきめ細かく提供したい。星野で出会った仲間たちは多種多様で、本当に個性豊かでした。そのような環境の中、相手を尊重する姿勢が自然と養われたのです。私の「患者さんの気持ちに寄り添う医師になりたい」という思いの原点は、間違いなく星野にあります。

医師
大久保 樹さん

PROFILE
星野学園中学を経て、星野高等学校卒業。順天堂大学医学部医学科卒業後は、研修医として順天堂大学医学部附属静岡病院に勤務。その後、千葉大学医学部附属病院泌尿器科に入局。現在も医療従事者に携わる。

星野は好きなものを見つけられる場所

私が生徒だったころには、なかなか気づかなかったことだらけですが、星野を卒業してから自然と身につけることが大きく分けると2つあります。それは、たくさんのことに興味を持つことと、目標を高く持ちつつ基礎を構築する姿勢です。星野では、色々な分野に興味を持たせてくれます。たとえば、中学ではオーストラリア、高校ではヨーロッパなどいずれも1週間ほど海外に行く機会があります。インターネットの普及により、これからはなおさら海外との繋がりが濃くなっていきます。そのような時代に、中高のうちに海外を実際に自分の目で見るができるのは、貴重な経験だだと思います。芸術鑑賞会や、部活動が主体となる文化祭など、文化活動にも力を入れていたことも興味深く覚えています。これほど多

方面に興味を持つきっかけを作ってくれる学校はなかなかありません。また、学習面では、授業や講習で基礎学力を徹底して鍛えてくれます。社会に出て自分の生計を立てて行くことは、厳しい環境に身を置くことにもなります。目標を高く持ち、学力の向上を促してくれたことについて、今では本当に感謝しております。試験の成績者上位者に名前があったときなどは、とてもうれしく思い、次のモチベーションにつながったことをよく覚えています。私から受験生みなさんに伝えたいメッセージは、ひとつの分野だけに縛られず、自由に少しずつ自分を成長させて行って欲しいことです。まずは自分の好きな物を見つけてください。星野には、みなさんの将来に繋がっているものが豊富にあるはずです。頑張ってください！

東洋エンジニアリング株式会社
鈴木 圭介さん

PROFILE
星野学園中学校を経て、星野高等学校を卒業。在学中はバスケットボール部に所属。早稲田大学先進理工学部から同大学大学院先進理工研究科電気情報生命専攻へ進学。東洋エンジニアリング株式会社入社後、ブラジル駐在を経て、インドネシア・ジャカルタにおける地下鉄のインフラ整備に携わる。

インフラ整備に関わることで人々の生活を豊かにしたい

インドネシア・ジャカルタの市内MR T(マス・ラビット・トランジット)、地下鉄を整備するプロジェクトに携わっていました。ジャカルタは車社会で、日本では想像できないくらい渋滞がすさまじいです。それを緩和するためのプロジェクトです。ジャカルタでの生活は、日本とは環境も習慣も文化も異なるので、慣れるまでは驚かされることも多かったのです。たとえば、ジャカルタではレストランでもメニューを持ってきてくれないとか、オーダーを間違えられることはしょっちゅうでした。バスは時間通りに来ないし、タクシーの予約をしても、ドライバーが来ないこともありました。改めて、日本の交通機関の正確さを感じました。しかし、一方で、インドネシアの人たちの楽天的なところは、日本人にはな

い魅力を感じましたし、見習う部分もたくさんありました。仕事でも、各部門の担当者との調整をする中で、彼らが「大丈夫!」ということと、私の感覚での「大丈夫」が違っていることが当たり前なので、バランスを意識しながら仕事をしていました。私は5歳から10歳までアメリカで暮らしていて、小学5年生のときに日本に戻ってきました。帰国子女が過ごしやすい環境かどうかという観点で家族と志望校を選んでいくなかで、星野学園中学校に魅力を感じ、入学することになりました。星野の卒業生とは、顔を合わせるとあつという間に中高生の時代に戻ってしまいます。中学・高校時代を共にして、社会人になってもこうして会える友達に恵まれたことは、星野を選んでよかったなと思うことのひとつです。

養護教諭
鈴木 春花さん

PROFILE
星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、東京学芸大学教育学部に進学。養護教諭養成課程で学ぶ。卒業後は、大学院に在籍しながら青年海外協力隊(JICA)としてラオスに赴任。現在は海外子女教育振興財団の幹旋でタイに赴任。

星野には、今の仕事につながるきっかけがたくさんありました

私は、中学校の職業調べの課題がきっかけで、「養護教諭」という職業に興味を持ちました。定員の少ない東京学芸大学を受験しようとする私に、星野学園で出会った友人たちは、「春花なら大丈夫!」と言ってくれて、自分の心に正直に進むことができました。大学進学後、指導教官が実施しているケーススタディーでラオスに行き、海外で働くことに興味を持ちました。青年海外協力隊の大学連携枠を用いて、大学院に在籍しながらラオスで活動することになりました。ラオスでは、健康教育と環境教育を融合させた「エコヘルス」という新教科を、ルアンパバーン県の教員養成学校に普及させる活動をしていました。いま赴任しているタイでも、その経験を生かして活動しています。ラオスでもタ

イでも、その地域のよさを壊さずに新しいことを始めていくことは、たいへん難しいことです。活動が前に進まないことは当たり前、言葉の壁にぶち当たることも日常茶飯事、涙が出ることもあります。それでも、現地の人が好きだからこそ、がんばることができています。そういった活動においては、星野の部活動の経験が生きていると思います。陸上部に所属していましたが、課題を見つけてそれを解決していくというプロセスを何度も体験し、身につけてきたのだと思います。海外での協力活動も同じです。「どうしてうまくいかないのか?」「どうしたら解決できるのか?」ということを考え続けています。課題解決のプロセスは、部活動に似ているなあと、思いながら取り組んでいます。

MESSAGE
≫ 卒業生丸紅株式会社
渡辺 葵雛さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校を卒業。在学中は吹奏楽部マーチングバンドに所属。横浜国立大学経営学部経営学科へ進学。丸紅株式会社に入社後、化学品経理課で予算業務に加え、新規ビジネスを経理面からサポートする仕事を行う。

日本の技術を海外に発信する仕事に携わりたい

中学校の修学旅行でオーストラリアに行き、ホームステイをした時、日本からのお土産としてフリクションボールペンを持っていきました。当時の日本では既にフリクションは浸透していたのですが、オーストラリアでは消しゴムで消えるペンの存在は珍しく、またその技術に驚かれました。この経験から日本の優れたモノ/技術を海外に発信する仕事をしたいと思い、全世界を股にかけてビジネスをしている総合商社、また挑戦の風土がある丸紅への入社を決意しました。

現在は化学品経理課にて予算業務に加え、新規ビジネスを経理面からサポートする仕事を行っています。予算/見通し作成では相対する人が営業部の部長代理クラスの人なので、高度な質問にも対応できるように常日頃

から会計/税務知識を吸収・蓄積させることを心がけています。経理業務では正確な対応が求められることはもちろん、ビジネスのスピード感に遅れないようタイムリーに対応する必要もあるため、正確さと迅速さのバランスは入社以来ずっと課題と感じています。また、1年目の時に営業部から計数面の相談をもらった案件は新聞にも掲載され、総合商社というフィールドの大きさと丸紅の若手への裁量権の大きさを日々実感している所です。経理領域での海外駐在を経て、将来的には経理知識を武器に事業投資の仕事をしたいと考えています。星野学園で培った6年間の土台が現在にもつながり、「どんな仕事にも最大限の力を注ぎ、挑戦のマインドを忘れない」今の自分を形成してくれたと感謝しています。

医師
貫井 麻未さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高校を卒業後、埼玉医科大学・医学部へ。同大学で研修医に。現在は外科医として国際医療センターに勤務。

周囲に刺激され、志を高く持てる環境

私は、両親の薦めで星野に進んだところから、漠然と医療系に進もうと思っていました。高校1・2年次は、薬学部、歯学部なども含めて進むべき医療分野を決めかねていましたが、3年次に本気で医学部医学科に行こうと決心しました。星野で学ぶ過程では、「人や社会に貢献する」ということを意識させられることが多いため、人を救いたいという思いが自然と強くなっていったのだと思います。私は決して優等生だったわけではありませんが、学内での成績を重んじる両親に見守られてきたおかげもあり、星野では選抜クラスに在籍してきました。また、茶道部では部長を務めました。この経験は、今の働き方にも生かせていると確信しています。現在携わっている医療の世界では、勉強に手を抜くことはできないからです。また、

医療従事者同士や、医療を必要とする方々と円滑に交流していく人間力も必要になってくるからです。星野の授業のペースは決して遅くありません。もちろん、テストの出題範囲は広いです。そんなふうに、星野での勉強はなかなかハードです。日々コンスタントに勉強する習慣は、この環境だからこそ身につきます。また、真面目に勉強する同級生の姿にも刺激され、毎日机に向かうようになるのも星野の文化です。現役受験で医学部に合格したときに一番驚いたのは私自身でしたが、思い返せば星野での学びを通じて、知らず知らずに人間としての総合力が育まれていたのかもしれない。ここで育ったという思いが強いからこそ、今でも近く通ると「里帰りしたいな」と思うのでしょうか。

政治学博士
西山 溪さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、立教大学文学部教育学科に入学。同大学修士課程を修了後、キャンベラ大学博士課程に進学し、博士号(政治学)を取得。現在、開智国際大学専任講師・関西大学嘱託研究員・キャンベラ大学アソシエイト・フェロー。

星野では、研究者に必要なチームワークを大切に作る心が育った

現在、私は政治教育や若者の政治参加の研究をしています。研究者にとって必要な能力は色々ありますが、中でも「知らなかったことを、ちゃんと驚く」ことはとても大切です。新しいものを目の前にしたとき、それについて知っているふりをしたり、興味関心を持たなかったりするのではなく、きちんと驚いて、もっと知るために調べ物をしたり、人と意見交換をしたりすることは、新たな知識を生み出していく研究者にとって不可欠の力です。星野での6年間の生活は、様々なことに「驚く」ための基礎を作ってくれたように思います。訪れたことのない国々での修学旅行や、感性を養ってくれる芸術鑑賞などは、まさに驚きやワクワク感を与えてくれました。また、星野に入学した当初、理系の科目が好きだった

けれども、星野で授業を受けるにつれて実は歴史や国語にも関心があるということに気づくことができました。これも大きな驚きの1つでした。研究者というと勉強ばかりしているイメージがありますが、実際は研究活動の中心となるのは人との交流です。私は学校を研究の対象としていますが、教師、生徒、保護者、研究仲間などとよい人間関係を作り上げなければ、リサーチをすることすらできません。今思うと、星野の6年間でたくさんの人間関係を作った経験がこのことにとても活かされているように思います。星野での経験は、世界のどこに行っても、どのような職業に就いても、役に立つ総合的な力を身につけさせてくれたと思います。

東海旅客鉄道株式会社
山田 洸甫さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校を卒業。在学中は、生徒会副会長を勤める。武蔵野大学現代社会学部現代社会科を経て東海旅客鉄道株式会社へ。同社では、新幹線鉄道事業本部に勤務。車掌や営業係、運転士を経て、現在は中核社員として活躍。

可能性を見つけ出す機会の宝庫

星野は、先生方が見守りながらチャレンジさせてくれる学校だと思います。ルールが細かいところもありますが、そのおかげで、他者を尊重する気持ちや、公共心などが、いち早く身につくと思います。たとえば、今の仕事では、厳しい規定がたくさんありますが、それは、ダイヤ通りに電車を運行し、お客様の安全を守るために必要なことです。「ルールは大切なものを守るためにある」という実感を中高時代に得られたことは、僕にとって大きな財産です。中学では生徒会会長を務め、高校では副会長を務めました。本当にいい経験ができたと思っています。男子の結束力が強く、仲間はいつも支えてくれていました。そういう応援のおかげで、僕は生徒会で活躍できたのだと思います。人の役に立てるということは、本当に楽

しく、嬉しいことです。今の仕事でも、お客様に「ありがとう」と言ってもらえると、「旅の安全をサポートできてよかった」と心から嬉しくなります。小さい子供などからは、ヒーローを見るようなまなざしで見つめられることもあります。海外からの観光客も多くなってきましたが、困っている外国人の方の「困っている内容」は、本当に大ピンチが多いんです。例えば、奥様は新幹線に乗ってしまい、旦那さんはホームに残されて「どうしよう!」みたいなケースがあります。単語と身振り手振り、筆談などを用いて、仲間と結束して難局を乗り越えられると、役に立ててよかった、とほっとします。今後も、多様なケースに対応できるようになって、乗客の笑顔につなげたいですね。

ICT情報リテラシー教育

情報活用力を高めるためのICT環境

本校では快適なネットワーク環境のもと、個人専用の端末 (iPad) が配布され、様々な学習管理システムやデジタル教材などを活用し、最適化した学びのスタイルを確立しています。

01 1人1台端末 (iPad)

本校では、文部科学省のGIGAスクール構想に先駆けて従来から生徒一人一人への端末配備を進めており、コロナ禍でのオンライン授業のニーズにも速やかに対応してきました。生徒には入学とともに個人専用のiPad (2023年度より第10世代を導入) が配布され、日々の授業やホームルーム、放課後の自主学習等に積極的に活用しています。さらに本校専属のICT支援員が複数常駐し、日々の学習をサポート。「学びを止めない」体制を整えています。

02 オンライン学習支援システム

日々の学びを支えるプラットフォームとして、学習管理システム『Google Workspace for Education Plus』および『Classi』を活用。オンラインの仮想クラスルームを通じて配信される教材やWebテスト等に取り組んだり、デジタル教材や学習アプリを活用したり、学習記録や模試データをクラウド上に蓄積して振り返りや課題発見に利用したりしています。一人一人に個別最適化した学びのスタイルを確立することで、充実した中学・高校生活を送りながら進路実現を目指すことを可能にしています。

03 施設設備・ネットワーク環境

キャンパス内を専用回線で接続し、校内には200を超える無線アクセスポイントを設置。全ての教室でオンライン学習環境を実現しています。専門の技術スタッフがネットワークを保守管理。ファイアウォールやフィルタリング、端末管理等を組み合わせた本校独自のセキュリティシステムで、生徒と教職員だけがアクセスできる安心で快適な通信環境を実現しています。各教室には電子黒板機能付きプロジェクタが設置され、教員用iPadと連携した授業が展開されています。

04 セキュリティ・モラル教育

便利である反面、様々な危険も潜んでいる高度情報社会。本校では、ICT機器を使いこなすスキルを高めるとともに、セキュリティやモラルについての意識もしっかりと養うことを大切にしています。本校で作成した「iPad利用ガイドライン」や「ソーシャルメディアポリシー」に基づいて、情報端末やインターネットを安全かつ効果的に利用するために必要な知識や技能、判断力を入学時から実践的に学ぶことで、高校生にふさわしいリテラシーを身につけていきます。中学生・高校生対象、保護者対象の「ネットリテラシー」の講演会も外部講師を招いて行っています。

05 新しい大学入試を見すえた情報教育

大学入試改革にともなって共通テストに「情報」が導入されます。高校では3年間を通して入試対策に必要な知識や解答力を養成する情報教育を進めています。高1から高2にかけて各教科や総合的な探究の時間の学習と関連づけながら情報分野への理解を深め、長期休業中の希望者対象の特別講習で入試を想定した高度な内容を学習します。さらに、「情報I」の授業では、プログラミング等の実技や問題演習の実施を想定しています。高校での学習をより充実させながら進路実現に役立つ情報教育を実践していきます。



総合力育成のための実践的取り組み

講演会

通常の授業やホームルーム以外にも、種々の講演会を通じて、生徒の心の成熟を促すことのできる機会を設けています。生徒対象の講演のみならず、保護者の方を対象とした講演を催すなど、学校とご家庭とともに勉強することで、よりよい学校づくりを果たしていきたいと考えています。ここでは、近年実施いたしましたいくつかの講演をご紹介します。

■「より良いコミュニケーションと心の絆」

星野学園中学校に入学が決まった小学6年生と保護者の方を対象に新入生ガイダンスを開催します。2回目のガイダンスでは、保護者の方を対象に、公認心理士の石村郁夫先生 (東京成徳大学応用心理学部臨床心理学科准教授) を講師にお招きして、「思春期の子どもとの向き合い方」のご講演を聞いていただきます。保護者の方からは「今、一番聞きたかったお話」と言っています。本校には4名の相談員の先生が非常勤で勤務しています。生徒だけでなく、保護者の方のご相談もできるようにしてあります。

■アイリス講演会 (生徒向け)

1年生オリエンテーションの一環で「犯罪被害者援助センター」より講師の先生をお招きして、本校の大講堂で、「犯罪の被害者にも加害者にもならないために」という演題で、講演会を行いました。中学入学とともに、通学範囲が広がり、交友範囲が広がる時期に、自分の行動を見つめ直すための講演会です。



■埼玉県警講演会 (保護者向け)

毎年、4月の保護者会では、全体会に先立ち、保護者向け講演会を開催します。講演会の講師には埼玉県警察本部生活安全課サイバー局サイバー対策課から講師の先生をお迎えしています。子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるように企画した講演会です。



■「平和について考える」

2026年3月、道徳講演会として、「テレジンを語りつぐ会」代表の野村路子先生をお招きしました。演題は、「テレジン収容所の子ども達の絵が語るもの」です。平和について考えるととてもよい機会になりました。野村路子先生からは、ホロコースト記念館より渡された「アンネのばら」を寄贈していただきました。毎年5月になるとオレンジ色の美しいバラの花を咲かせています。



■「ホシノの包括的性教育」

2023年から全国の小・中・高等学校で「生命の安全教育」への取り組みがスタートしています。その中で、星野学園中学校においては「包括的性教育」に取り組むことで、性暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもならないための指導を行っています。包括的性教育では、身体的な話だけでなく、人間関係の築き方、差別や暴力、多様な性のあり方があること、性を安全に楽しむ権利、リスクに直面したときにアクセスできる機関など、幅広いテーマを包括的に扱います。星野学園の養護教諭及び思春期保健相談士の教員を中心に、国際セクシャリティ教育ガイダンス (ユネスコ) に沿って各学年で定期的に授業を展開しています。学校行事や発達段階に合わせた星野学園オリジナルのカリキュラムとなっており、学校生活と生徒の実態に合わせた指導を実践しているのが特徴です。身体の発達はもちろん、プライベートゾーン、境界線・性的同意、性の多様性、情報、妊娠、避妊・性感染症、性暴力などのテーマを学校生活に合わせて取り上げ、体験的な活動や観察・実験を通して、性を科学的に見ることのできる力を養い、性の知識を自分事としてポジティブに捉えられるようにしています。さらに、産婦人科医や助産師といった専門職による講義も行い、より専門的な知見や実例に触れることで理解を深めています。このように、「人権の尊重」をベースとした包括的性教育を行うことにより、性は人権であるという認識を共有し、誰もが過ごしやすい学校づくりにつながることを目指しています。



アクティブラーニング・特別講習・朝新聞・朝読書・Webドリル・ポートフォリオ

創立以来の伝統に培われた「教養教育」をより深めていく一方で、iPadなどのICT (Information and Communication Technology) を活用するなど、時代に合わせたスタイルで思考力を活性化していく取り組みを実践しています。学習の記録は、クラウドサービスを通じて、ポートフォリオとして蓄積されます。また、各学期の期末試験後や、夏休み・冬休みなどの一定の期間を利用し、「特別講習」を組織しています。そこでは、ディスカッションやディベートなどのグループワークも多く取り入れています。また、新聞や本を読み、世界を広げ、自分の意見を持つことを大切にしています。朝読書、朝新聞、Webドリルなどを習慣とし、沈黙思考する時間を設けています。



星野学園中学校で実につく9つの力 ―コンピテンシー―

経験則による行動特性をコンピテンシーといい、**1対人基礎力** **2対自己基礎力** **3対課題基礎力**の3つに大別され、それぞれがさらに細分化されます。社会で必要とされる力を、学校生活における、授業・部活動・行事・日常での取り組みを通じて磨いていきます。下記は2025年度星野学園中学校を卒業した生徒を対象に「中学校生活を過ごしたなかで身についた行動や力」についてのアンケート結果です。(回答者173名、割合表示は少数第1位四捨五入)

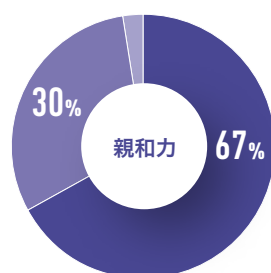
中学校生活を過ごしたなかで身についた行動や力

評価方法 ■よく力がついた ■力がついた ■あまり力がつかなかった

1 対人基礎力

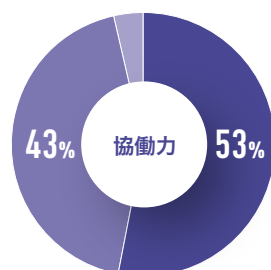
親和力

仲間と信頼関係を築く力



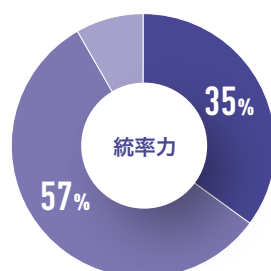
協働力

協力的に課題に取り組む力



統率力

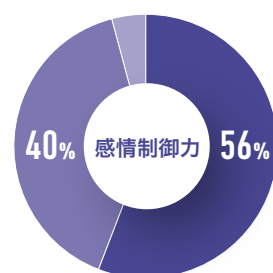
議論を建設的に進めていく力



2 対自己基礎力

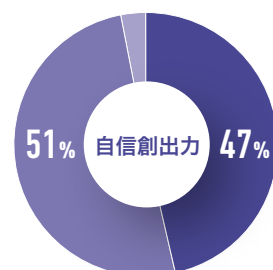
感情制御力

自分の気持ちをコントロールする力



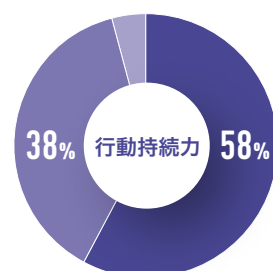
自信創出力

自分に自信を持ち向上させようとする力



行動持続力

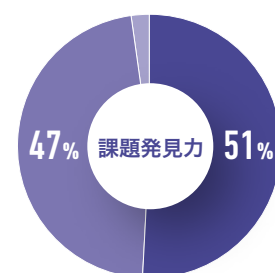
最後まで粘り強く責任を持って取り組む力



3 対課題基礎力

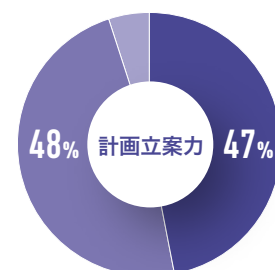
課題発見力

解決すべき課題を発見する力



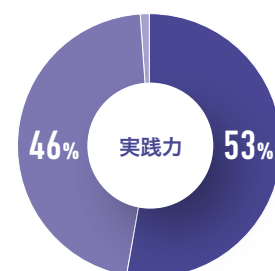
計画立案力

解決するために効果的な計画を立てる力



実践力

解決に向けて自ら行動する力



中学カリキュラム (2026年度)

		第1学年	第2学年	第3学年
各教科の授業時数	国語	182 (5.2)	175 (5)	210 (6)
	社会	105 (3)	140 (4)	140 (4)
	数学	217 (6.2)	210 (6)	210 (6)
	理科	140 (4)	140 (4)	140 (4)
	音楽	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
	美術	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
	保健体育	105 (3)	105 (3)	105 (3)
	技術・家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)
	外国語	252 (7.2)	210 (6)	210 (6)
道徳の授業時数		35 (1)	35 (1)	35 (1)
特別活動の授業時数		35 (1)	35 (1)	35 (1)
総合的な学習の時間の授業時数		50 (1.4)	70 (2)	70 (2)
総授業時数		1,281 (36.6)	1,260 (36)	1,260 (36)

備考

- 1 単位時間は 50 分とする。
- 外国語は英語とする。
- 1・2・3 年次、体育 105 時間のうち、35 時間は集中授業を実施。
- 1 年次、音楽・美術各 45 時間のうち、各 10 時間は夏季休業中に集中授業を実施。
- 1 年次、国語 182 時間、数学・外国語の各 217 時間のうち、各 7 時間は夏季休業中の講習で集中授業を実施。
- 1 年次、総合の時間 50 時間のうち、15 時間は夏季休業中の講習および野外実習で集中授業を実施。
- 2・3 年次、総合の時間 70 時間のうち、35 時間は夏季休業中の講習および野外実習で集中授業を実施。

() は週当り時数で集中授業分も含む

時間割例 (3 年次)

	月	火	水	木	金	土
1	数学(代数)	国語 3	国語 3	社会	道徳	数学(幾何)
2	社会	国語演習 3	音楽	数学(代数)	保健体育	英語 3
3	国語 3	英語 3	国語演習 3	英語演習 3	理科	美術
4	理科	理科	数学(代数)	英語 3	英語演習 3	LHR
5	保健体育	社会	技術・家庭	理科	社会	—
6	国語演習 3	総合	数学(幾何)	O・C	数学(幾何)	—

※ 8:30 から出席確認・SHR の時間となりますが、8 時には登校している生徒が多く、朝読書や、数学 web テストなどをして過ごしています。

■大学入試改革を意識した学びを中学1年次からスタート

中学1年次から、2020年の大学入試改革を意識した授業が展開されています。80字や100字といった長い字数で説明をするための構成方法の授業や、英語でのスピーチ・英語劇などの授業もあります。また、学力到達度・学習姿勢・学習習慣などについて、教員や保護者がサポートしながら、生徒自身で細かくチェックしていくことができる機会が計画的に設けられています。

【学力到達度を確認する】		
学力推移調査 (中高一貫の中学校向けテスト)	英語検定	
中学総合学力調査 (「思考力・判断力・表現力」を測定・育成するテスト)	漢字検定	
全国学力・学習状況調査 (日本全国の学力調査)	数学検定	
論文指導	GTEC	
英語語彙テスト (学校で作成する単語・熟語テスト)	ケンブリッジ英語検定 (希望者)	
【学習姿勢を点検する】		【学習習慣を確立する】
学習生活アンケート	学習実態調査	生活・進路手帳 ホームルームテスト・朝新聞 朝読書

高校カリキュラム (2026年度)

※以下の表は予定です。カリキュラムは、変更される場合があります。

		理数選抜				
		共通 1年次	文系 2年次	理系 2年次	文系 3年次	理系 3年次
国 語	現代の国語	2				
	言語文化	3				
	論理国語		3	2	3	2
	文学国語					
	国語表現					
	古典探究		3	2	3	2
地 理 歴 史	国語演習					
	地理総合		2	2		
	歴史総合	2				
	地理探究				[4]	
	日本史探究		[4]			
	世界史探究		[4]			
	日本史特講				[4]	
	世界史特講				[4]	
	日本史演習				(2)	
	世界史演習				(2)	
公 民	地歴演習			(2)	<2>	
	公共	2				
	政治・経済					
	倫理					
	公民演習				2	<2>
数 学	数学Ⅰ	3				
	数学A	3				
	数学Ⅱ		4	4		
	数学B		3	3		
	数学Ⅲ					[5]
	数学C				3	3
理 科	数学演習				3	[5]
	科学と人間生活					
	物理基礎	2				
	物理			(5)		
	化学基礎	2				
	化学			5		
	生物基礎	2				
	生物			(5)		
	地学基礎					
	地学					
	基礎演習		2		2	
	物理演習					(5)
保 健 体 育	体育	2	2	2	3	3
	保健	1	1	1		
芸 術	音楽Ⅰ	(2)				
	美術Ⅰ	(2)				
	書道Ⅰ	(2)				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3				
	英語コミュニケーションⅡ		4	4		
	英語コミュニケーションⅢ				4	4
	論理・表現Ⅰ	3				
	論理・表現Ⅱ		2	2		
	論理・表現Ⅲ				2	2
	英語演習	2			2	
家 庭	英語会話					
	家庭基礎		2	2		
情 報	情報Ⅰ	2				
	情報演習				1	1
総合的な探究の時間		1	1	1	1	1
ホームルーム活動		1	1	1	1	1
計		36	36	36	36	36

【備考 (理数選抜)】

- 1.1 年次の音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰから1科目選択する。
2. 文系コース2年次の日本史探究、世界史探究は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
3. 文系コース3年次の地理探究、日本史特講、世界史特講は、学校で開設を決定し、1科目選択する。特講科目を選択する場合は、2年次に履修した探究科目と同じ特講科目を選択する。
4. 文系コース3年次の地歴演習、公民演習は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
5. 理系コース3年次の地理探究、地歴演習、公民演習は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
6. 理系コース2・3年次の物理、生物は、学校で開設を決定し、1科目選択する。
7. 理系コース3年次の物理演習、生物演習は、2年次に履修した科目と同じ演習科目を選択する。

講習・講座一覧

中 学

中学校では、夏休みの前半と後半で、全員参加の講習を合計9日間開催します。また、家庭学習中や長期休みを利用して、オンライン講習や、WEB上の講義・テストを実施することがあります。これらは教員が実施しますので、講習代は無料です。下記の高校講習も、講習代はすべて無料です。(テキスト代は除く)

高 校

■夏期講習 (過年度) ※約180講座

「英語」、「国語」、「数学」、「地歴・公民」、「理科」の講座を7月下旬から8月下旬まで計12日間開講。各教科の講座は基礎から発展まで5段階に分かれており、自分に必要な講座に参加可能です。

1年		2年							
教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名
英語	スタンダード英語(文法基礎)	英語	GMARCH演習	英語	難関私大入試演習	国語	GMARCH古文	理科	共通テスト対策生物基礎
英語	ハイレベル英語(長文読解にチャレンジ)	英語	speaking対策	英語	難関大自由英作文	国語	GMARCHの現代文	理科	共通テストに向けて「化学」
数学	絶対値と2次関数の応用	英語	英検準1級対策	英語	難関大和文英訳	国語	共通テスト 現代文選択肢問題に挑む	理科	共通テストに向けて「生物」
数学	数学ⅠA 記述模試にチャレンジ	英語	英検2級対策	英語	やさしい東大英語	国語	共通テスト現代文 選択肢を見極める	理科	共通テストに向けて「生物基礎」
国語	古典基礎	英語	英検準2級対策	英語	英検2級対策	国語	現代文記述の基本～国公立2次を題材に～	理科	共通テストに向けて「地学基礎」
		英語	英文解釈基礎	英語	中堅私大入試演習	国語	現代文読解問題基本のキ	理科	共通テストに向けて「物理」
		英語	基礎英文法	数学	合格への数学ⅠA	国語	国立古文の記述	理科	共通テストの理論化学(理系)
		英語	基礎文法	数学	合格への数学ⅠA/ハイレベル	国語	古典文法の識別を究める	理科	国公立・私大の化学
		英語	共通テストリーディング	数学	三角関数・指数対数関数	国語	古文の助詞復習	理科	国公立対策生物
		英語	共通テストリスニング	数学	数Ⅲ微積分(やや難しい入試問題)	国語	文学史/大学入試問題より	理科	好きになる運動方程式
		英語	読解問題徹底演習	数学	数列	国語	共通テスト対策漢文	理科	生物基礎(生物の特徴、遺伝子のはたらき)
		英語	中堅私大演習	数学	難関大入試数学への突破口	国語	国公立現代文二次論述対策	理科	全員質問される「地学基礎」
		英語	難関国公立英文解釈	数学	ベクトル	理科	映画「APOLLO13」から学ぶ物理学	理科	難関私大・国公立対策講座 化学
		英語	難関国公立入試演習	国語	「文」のやりとりをめぐる古文演習	理科	共通テスト「物理」に向けて基礎を徹底的に	理科	難関私大・国公立対策講座 生物

3年									
教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名
英語	GMARCH演習	英語	難関私大入試演習	国語	GMARCH古文	理科	共通テスト対策生物基礎	理科	難関私大・国公立対策講座 熱力学
英語	speaking対策	英語	難関大自由英作文	国語	GMARCHの現代文	理科	共通テストに向けて「化学」	理科	難関私立・国公立対策 物理・力学完成
英語	英検準1級対策	英語	難関大和文英訳	国語	共通テスト 現代文選択肢問題に挑む	理科	共通テストに向けて「生物」	社会	共通テスト・私大対策 世界史
英語	英検2級対策	英語	やさしい東大英語	国語	共通テスト現代文 選択肢を見極める	理科	共通テストに向けて「生物基礎」	社会	共通テスト・私大対策 日本史
英語	英検準2級対策	英語	英検2級対策	国語	現代文記述の基本～国公立2次を題材に～	理科	共通テストに向けて「地学基礎」	社会	共通テストから中堅私大の世界史
英語	英文解釈基礎	英語	中堅私大入試演習	国語	現代文読解問題基本のキ	理科	共通テストに向けて「物理」	社会	共通テストから中堅私大の日本史
英語	基礎英文法	数学	合格への数学ⅠA	国語	国立古文の記述	理科	共通テストの理論化学(理系)	社会	共通テスト倫理政経
英語	基礎文法	数学	合格への数学ⅠA/ハイレベル	国語	古典文法の識別を究める	理科	国公立・私大の化学	社会	国公立二次・論述対策講座 世界史
英語	共通テストリーディング	数学	三角関数・指数対数関数	国語	古文の助詞復習	理科	国公立対策生物	社会	国公立二次・論述対策講座 日本史
英語	共通テストリスニング	数学	数Ⅲ微積分(やや難しい入試問題)	国語	文学史/大学入試問題より	理科	好きになる運動方程式	社会	資料・史料で振り返る日本史
英語	読解問題徹底演習	数学	数列	国語	共通テスト対策漢文	理科	生物基礎(生物の特徴、遺伝子のはたらき)	社会	難関大学過去問題から見る世界史
英語	中堅私大演習	数学	難関大入試数学への突破口	国語	国公立現代文二次論述対策	理科	全員質問される「地学基礎」	社会	難関私大対策講座 世界史
英語	難関国公立英文解釈	数学	ベクトル	理科	映画「APOLLO13」から学ぶ物理学	理科	難関私大・国公立対策講座 化学	社会	難関私大対策講座 日本史
英語	難関国公立入試演習	国語	「文」のやりとりをめぐる古文演習	理科	共通テスト「物理」に向けて基礎を徹底的に	理科	難関私大・国公立対策講座 生物		

星野学園の中学生は、夏休みに全員参加の講習があります。その他、中3希望者は上図の講習(高1の一部)にも参加することができます。

■難関大特講 (過年度) ※約100講座

国公立大学の二次試験、医学部医学科の論述試験・面接試験、難関私大の論述試験の対策として、高校2・3年生の希望者対象に「難関大特講」が開催されています。講座は、土曜日の午後などを利用し、通年で開催されますが、春休み・夏休み・冬休みには、教科の枠を超えた特別集中講座も開かれます。次の表は、過年度の「難関大特講」で実施された講座の一覧です。1年次から2年次にかけて、『大学入学共通テスト』の対策講座も随時実施しています。

月	第1講		第2講		第3講	
	8:30 - 9:50		10:00 - 11:20		11:30 - 12:50	
8	英 語	【読解＋日本語小論文】『ゴジラ映画に見る日米文化論』(お茶女大)				
	国 語	【古典】難関国公立大二次試験記述対策				
	数 学	極限(数Ⅲ)	数 学	微分(数Ⅲ)		
	英 語	【読解】『怒りと脳の働き』(九州大2015)	英 語	【読解】『ホームレスの排除がはらむ問題』(東京大2016)	英 語	和文英訳(京都大2013他 / 東北大2007他)
	国 語	【古典】『俳諧世説』(東京大2019)				
	論 述	『世界と文化を考える』(神戸市外国語大ー2003) [小論文]	論 述	『生命の尊厳・安楽死』	論 述	医系＋慶應-文
	論 述	『労働と経済を考える』(慶應大ー経2009) [小論文]	論 述	先端医療①『遺伝子の出生前診断』(奈良県立医大) [小論文]	論 述	『犯罪が存在しない国家』(慶應大-法) [小論文]
	論 述	先端医療②『臓器移植』	論 述	先端医療③『クローン技術』	論 述	『ヒトクローンの是非』(東北大・改) [英語]
	英 語	【英語総合】(筑波大2015)				
	国 語	【現代文】落語の国の精神分析	国 語	【現代文】ノロイ・タタリ・イワイ	国 語	【現代文】反歴史論
	数 学	複素数平面(数Ⅲ)	数 学	積分(数Ⅲ)		
	英 語	【科学論述読解】『カラスの習性』(東京医科歯科大)・【Writing (L&S)】(大阪大(外)・一橋・東外大・東大)				
	国 語	【現代文】思想する「からだ」	国 語	【現代文】ひとり遊び	国 語	【現代文】風聞の身体
9	数 学	整数				
	国 語	現代文・理由説明「山羊小母たちの時間」(東京2009)	国 語	現代文・評論演習「茶番に寄せて」(早稲田2010・2017)		
	英 語	【読解】『現代の結婚事情に合わない米国社会保障制度』(一橋大2017)	英 語	パラグラフライティング実践演習(1)		
10	数 学	微分・積分(数Ⅱ)				
	国 語	《古文》難関大総合演習				
11	英 語	【読解】『家政婦の英雄的行為』(横浜市立大-医2017)	英 語	パラグラフライティング実践演習(2)		
	数 学	微分・積分(数Ⅱ)				
	国 語	現代文評論演習「思想するからだ」(東大2008)	国 語	《古文》難関大総合演習		
12	英 語	【読解】『人間の労働に対するAIの影響』(大阪市立大2019)	英 語	パラグラフライティング実践演習(3)		

合格実績

■星野高等学校 主な大学合格実績

現役合格率 **95.7** % （昨年度実績）

国公立大学・大学校

星野高校全体 卒業生数	2026	2025	2024
東京大学			1 (1)
東北大学			1
大阪大学	1		1
名古屋大学	1 (1)		
東京科学大学	1		
山形大学	1(1)(医1(1))		
茨城大学		1	4
筑波大学	7	1	4
群馬大学	2	3	3
埼玉大学	5	6	9
千葉大学	1(1)(医1(1))		3
東京海洋大学		1 (1)	2
お茶の水女子大学			2
電気通信大学			1
東京外国語大学	1		1
東京学芸大学	1	1	6
東京農工大学	1		2
横浜国立大学		2	2
新潟大学		1	
金沢大学		2	
山梨大学	1		2
信州大学		1	6
島根大学		1(1)(医1(1))	
広島大学			2 (1)
香川大学	1	1(1)(医1(1))	
埼玉県立大学	2	1	3
東京都立大学	3	2	3
横浜市立大学			1
その他	22 (2)	22 (2)	37 (3)
計	51 (5)	46 (5)	96 (5)

私立大学

星野高校全体 卒業生数	2026	2025	2024
早稲田大学	10	5 (2)	14 (1)
慶應義塾大学	4 (1)	3(3)(医1(1))	5
上智大学	12	9 (2)	8
東京理科大学	14 (2)	9 (2)	12 (1)
国際基督教大学			1
明治大学	17 (2)	19 (2)	29 (5)
青山学院大学	7 (3)	6	6 (1)
立教大学	27 (1)	17 (1)	68 (6)
中央大学	16 (3)	22 (4)	27 (4)
法政大学	13 (3)	24 (4)	66 (7)
学習院大学	14	22 (4)	19 (1)
成蹊大学	9 (1)	19	27 (1)
成城大学	9	14 (1)	18 (2)
明治学院大学	6	7	14
獨協大学	12	11 (1)	36 (3)
國學院大學	4	12	19
武蔵大学	15 (2)	9	34
日本大学	46(10)(医1(1))	42(7)(医2(1))	70(9)(医2(2))
東洋大学	63 (1)	73 (5)	163 (9)
埼玉医科大学	13(2)(医2(2))	14(3)(医4(2))	15
日本獣医生命科学大学	2		10 (1)
麻布大学		3	10
北里大学	6 (1)	4 (2)	17 (1)
星薬科大学	2 (1)	1	
明治薬科大学	9	7 (3)	14
芝浦工業大学	19 (1)	17 (1)	35 (1)
津田塾大学	18	19 (1)	26 (1)
東京女子大学	19	15	32
日本女子大学	25	33 (1)	35 (3)
その他	540 (27)	581 (67)	1109 (53)
計	951 (61)	1017 (116)	1939 (110)

※〔医 〕は内数で医学部・医学科
※() は内数で既卒生

共学部 卒業生数	2026	2025	2024
東京大学			1 (1)
大阪大学	1		
名古屋大学	1 (1)		
東京科学大学	1		
山形大学	1(1)(医1(1))		
茨城大学		1	2
筑波大学	4	1	4
群馬大学	1	3	2
埼玉大学	3	5	7
千葉大学	1(1)(医1(1))		1
東京海洋大学		1 (1)	1
お茶の水女子大学			1
電気通信大学			1
東京外国語大学	1		1
東京学芸大学	1		3
東京農工大学	1		1
横浜国立大学		2	
新潟大学		1	
金沢大学		2	
山梨大学	1		2
信州大学			4
広島大学			1
香川大学		1(1)(医1(1))	
埼玉県立大学	1	1	1
東京都立大学	3	2	2
横浜市立大学			1
その他	7 (1)	9 (1)	14 (2)
計	28 (4)	29 (3)	50 (3)

中高一貫生 卒業生数	2026
東京科学大学	1
山形大学	1(1)(医1(1))
筑波大学	4
群馬大学	1
東京外国語大学	1
東京農工大学	1
埼玉県立大学	1
東京都立大学	1
その他	4
計	15 (1)

6年制学科への主な合格実績	
星野高校全体	2026
医学科	5 (5)
千葉大学	1 (1)
山形大学	1 (1)
埼玉医科大学	2 (2)
日本大学	1 (1)
歯学科	6
薬学科	39 (2)

学費・経費について(2026年度)

入学手続時納入金

入 学 金	250,000 円	施 設 費	150,000 円
-------	-----------	-------	-----------

①毎月(4月～翌年3月)

学 費		経 費	
授 業 料	30,000 円	生 徒 会 費	400 円
施設維持費	10,000 円	特色教育費	200 円
図 書 費	500 円	修学旅行積立 (2026年度入学者)	25,000 円
小 計		小 計	25,600 円
合 計		毎月額	66,100 円

3 年次は卒業積立金1 ヶ月3,500 円が加わります。

②入学年の4月のみ上記①に加わります。

		経 費	
		冷暖房費	5,000 円
		生徒会入会金	2,000 円
		保護者と教師の会費	6,000 円
		特色教育推進費	3,000 円
		教材費	140,000 円
		野外芸術実習費	55,000 円
		野外体育実習費	91,000 円
		TGG研修(語学研修)	9,500 円
合 計		311,500 円	

制服等購入金額(制服・体育着・靴・通学カバン他)		次の品は希望購入です	
2026年度(消費税込)	男子	約14万円	セーター 7,400円、コート 31,000円、 補助バッグ(大) 2,650円・(小) 2,000円
	女子 (スカートまたはスラックス)	約15万円	

(注1) 寄付金・学校債券・進級料は一切ありません。(注2) 制服等は全員が必ず購入して頂きます。

(高等学校入学時は入学金等を納入していただきます)

■2026年度入学試験結果

試 験		進学第1回	理数特待第1回	理数第2回	進学第2回	総合選抜
試 験 日		1月10日	1月10日	1月11日	1月11日	1月14日
応 募 者		372	423	449	502	426
男		87	111	113	118	106
女		285	312	336	384	320
受 験 者		270	348	261	207	112
男		57	92	68	57	34
女		213	256	193	150	78
合 格 者		211	134	98	105	34
男		39	44	30	32	15
女		172	90	68	73	19
スライドによる			84	72		
進学クラス 合 格 者	男		22	18		
	女		62	54		
スライドによる						31
理 数 選 抜 合 格 者	男					8
	女					23

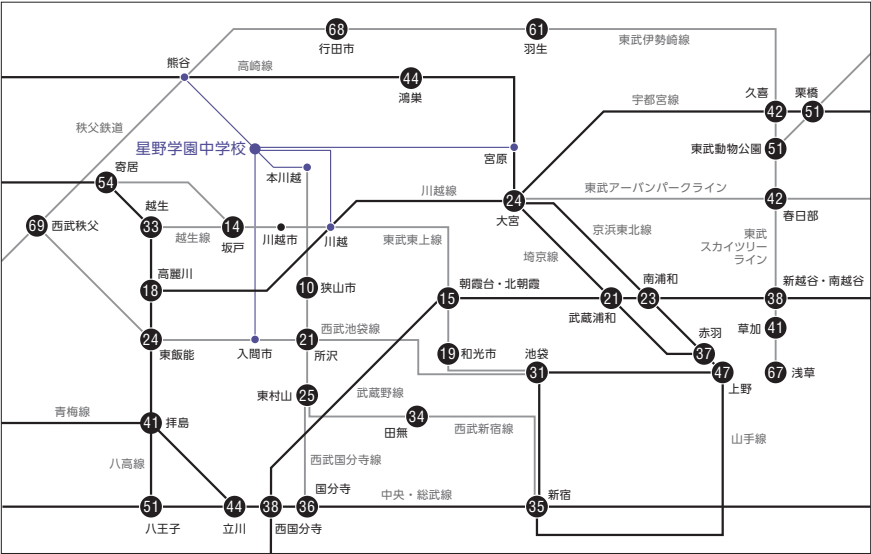
入 学 者	42	10	12	18	20
男	10	3	3	6	4
女	32	7	9	12	16
合 格 率	78.1%	38.5%	37.5%	50.7%	58.0%
合 格 点	2教科110点	星野特待228点 特待 210点 準特待 193点 スライド172点	4教科 194点 スライド172点	2教科135点	2教科 133点 3教科 169点 スライド169点 4教科 183点 スライド213点
平 均 点	国70.0 算57.4	国66.6 算57.2 理53.3	国62.6 算58.1 理34.7 社25.0	国68.1 算64.0	国71.2 算53.4 理34.2 社28.2 英24.4

合計
2172
535
1637
1198
308
890
582
160
422
156
40
116
31
8
23

102
26
76

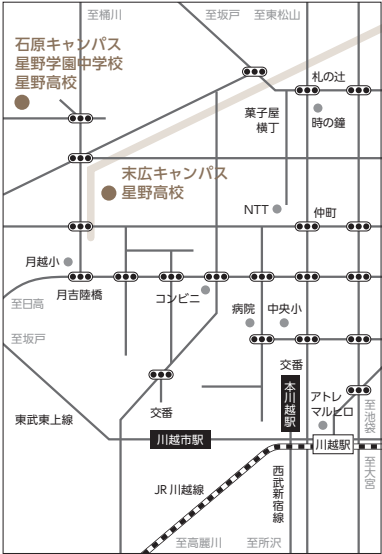
インフォメーション

キャンパス広域図

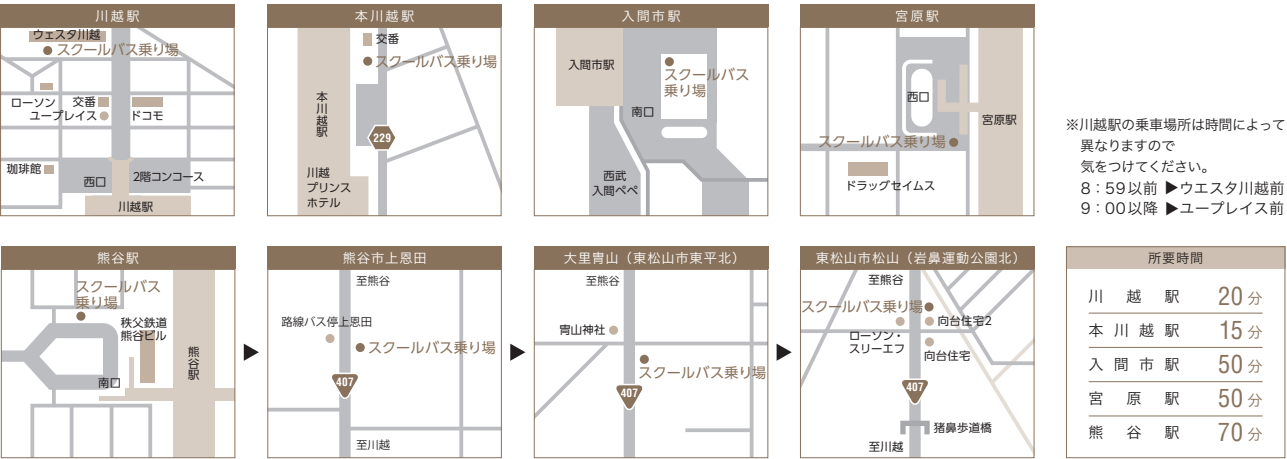


— スクールバス JR埼京線(川越線)、東武東上線「川越駅」、西武新宿線「本川越駅」、西武池袋線「入間市駅」、JR高崎線「宮原駅」・「熊谷駅」よりスクールバスを運行。
■数字は川越駅・本川越駅までの所要時間(分)です。 ■乗り換え時間は含まれていません。

キャンパス周辺図



スクールバス乗り場



エリア別通学者数

地区名	1年	2年	3年	地区名	1年	2年	3年
川越市	42	44	29	戸田市	1	1	
ふじみ野市	8	4	7	北足立郡伊奈町	1	1	
富士見市	4	3	6	蓮田市	1		1
朝霞市	4	6	4	春日部市	1		
志木市	3	4	3	久喜市		1	
新座市	8	7	1	白岡市		1	
和光市	3	2		加須市			1
坂戸市	3	4	5	越谷市			1
鶴ヶ島市	2	3	5	所沢市	13	16	13
東松山市	1	3	2	入間市	3	4	7
入間郡三芳町	1	4		狭山市	3	5	3
入間郡毛呂山町	1	2	1	飯能市	3		2
比企郡川島町	1	1	1	日高市	3	4	3
比企郡ときわ町			1	秩父市			1
比企郡鳩山町				板橋区	1	1	4
比企郡嵐山町		1	1	豊島区	1	1	3
比企郡吉見町	1			練馬区	2	2	5
秩父郡東秩父村		1	2	北区	1		1
大里郡寄居町		1		中野区	1		1
さいたま市	25	20	16	杉並区		1	
上尾市	7	8	5	品川区	1		
桶川市	1	1	1	清瀬市	1	1	1
北本市		3		東久留米市	2	1	2
鴻巣市	1	2		東村山市	2	3	3
熊谷市	1	2	6	小平市		1	2
深谷市				西東京市			3
本庄市			1	国分寺市	1		
三郷市		1		国立市	1		
川口市	1	1					
蕨市	1						

運行時刻、バス料金

乗車場所	学校行き	帰り	2026年度 (年間定期)
川越駅	月～金曜日 7:05～8:00	15:45～17:55	60,000円
	土曜日 7:05～8:00	13:00～17:25	
	日・祝日 7:20～8:30	12:30/13:00/13:30/14:00/ 17:00/17:30/18:00	
本川越駅	月～金曜日 7:20～8:03	15:45～17:55	60,000円
	土曜日 7:20～8:03	13:00～17:25	
	日・祝日 7:25～8:35	12:30/13:00/13:30/14:00/ 17:00/17:30/18:00	
入間市駅	月～金曜日 7:19	15:55/16:45/17:50	120,000円
	土曜日 7:29	13:40/17:20	
	日・祝日 7:25	13:30/17:30	
宮原駅	月～金曜日 7:04	15:55/16:45/17:50	144,000円
	土曜日 7:24	13:40/17:20	
	日・祝日 7:30	13:30/17:30	
熊谷駅	月～金曜日 6:52	15:55/16:45/17:50	144,000円
	土曜日 6:52	13:40/17:20	
	日・祝日 7:20	13:30/17:30	

(運行時刻は平日で定期試験・行事開催日は変更があります)
※登校時、川越駅・本川越駅発のバスについては、中学生はできるだけ早い便に乗る方針
づくりをしております。
※通常時の中学生の最終下校時刻は18時です。

SCHOOL UNIFORM

制服紹介

星野学園中学校の制服は男子が詰襟、女子がセーラーです。季節に応じ、夏服・冬服を着用します。



詰襟(冬)

上着の襟には校章と学年章を付けます。

詰襟(夏)

ワイシャツは長袖と半袖があります。

セーラー(夏)

白色のセーラーのデザインであり、長袖の中間服と半袖の夏服があります。

セーラー(冬)

紺色のセーラーのデザインであり、ネクタイを着用します。

セーラースラックス(冬)

女子は希望すれば、セーラースラックスを購入することができます。

EVENT INFORMATION

オープンスクール

要予約

5/30 (土) 6/13 (土) 7/11 (土)

[時間] 14:00～16:00 [場所] 本校

[対象] 小学校の児童ならびに保護者の方

- ・上履き持参でご来場ください。
- ・どの回も授業体験やクラブ体験、施設見学ができます。
- ・7/11は午前中の入試説明会に続いて参加できます。

星華祭 (文化祭)

一般公開

9/12 (土) 9/13 (日)

[時間] 9:00～16:00 [場所] 本校

- ・両日とも『入試相談コーナー』を開設しますのでご利用ください。

学校ミニ説明会 (両日)

(星華祭中のイベントとして開催されます)

[時間] 10:30～/13:00～の2回開催

[場所] 本校 (中学棟)

- ・生徒による学校説明会を実施します。

※オープンスクール・入試説明会・学校見学等について、予定の変更 (中止や延期等) がある場合は、公式 HP でお知らせいたします。



入試説明会

要予約

① 7/11 (土) ② 9/19 (土)

③ 10/11 (日) ④ 11/ 3 (火・祝)

⑤ 11/23 (月・祝) ⑥ 12/ 6 (日)

[時間] 10:00～ [場所] 本校 (大ホール)

[対象] 受験をお考えの児童ならびに保護者の方

- ・上履き持参でご来場ください。
- ・① 2027 年度入試の傾向と対策の説明があります。
- ・②は授業見学ができます。
- ・③④⑤は入試対策講座 (過去問解説) があります。
- ・⑥は入試直前の解説会があります。
- ・毎回校内見学と個別相談があります。
- ・詳細は HP をご覧ください。

PRE 入試

要予約

1/31 (日)

[時間] 9:00 集合 [場所] 本校

[対象] 小5 (新6年) と保護者の方

- ・本校で受験1年前の入試体験ができます。

学校見学

要予約

年間を通して随時見学可能です。

※但し、日曜・祝日は除きます。

[場所] 本校

[対象] 受験をお考えの児童ならびに保護者の方

予約方法

HPにてご予約ください。

お願い

JR 線/東武東上線川越駅および西武新宿線本川越駅～本校までの間は、送迎バスを運行いたします。
駐車場には限りがございますので、極力スクールバスをご利用ください。



星野学園中学校
星野高等学校

〒350-0824 埼玉県川越市石原町 2-71-11

[TEL] 049-223-2888

[FAX] 049-223-2777

<https://www.hoshinogakuen.ed.jp/>

